



今週のPOINT

国内株式市場

投資家心理が徐々に改善、本格化する決算発表に注目

今週の分析銘柄 - FISCO Selection 8 -

U-NEXT HOLDINGS【プライム 9418】ほか

テーマ別分析

ニュース相次ぐ再生医療関連に関心高まる期待

話題のレポート

相互関税発表以降に高値を付けた銘柄

スクリーニング分析

低PBR・低ROEの製造業セクターの銘柄

豊田織機が非公開を検討と伝わる

1	今週の市場見通し	国内株式市場	マーケット概観	3
			新興市場	4
		米国株式市場		5
		為替市場	米ドル/円予想レンジ	6
		債券市場	債券先物・長期国債利回り予想レンジ	6
2	マーケットを読む	今週のポイント		7
		日経平均株価		8
3	今週の分析銘柄	FISCO Selection	クスリのアオキHD〈3549〉プライム	9
			セルシス〈3663〉プライム	10
			リゾートトラスト〈4681〉プライム	11
			オービックビジネスコンサルタント〈4733〉プライム	12
			タクマ〈6013〉プライム	13
			JRC〈6224〉グロース	14
			INFORICH〈9338〉グロース	15
			U-NEXT HOLDINGS〈9418〉プライム	16
		読者の気になる銘柄	ファナック〈6954〉プライム	17
			富士通〈6702〉プライム	17
		テクニカル妙味銘柄	ホッカンHD〈5902〉プライム	18
			アステラス製薬〈4503〉プライム	18
4	カテゴリー考察	テーマ別分析		19
		スクリーニング分析		20
		先週の話題レポート		21
		信用需給動向		22
5	連載コラム			
				23

投資家心理が徐々に改善、本格化する決算発表に注目

■米中貿易摩擦の緩和期待強まり日本株は上昇

先週の日経平均は週間で975.46円高(+2.81%)の35705.74円と上昇。週初は為替のドル安円高推移で34000円台前半まで下げる場面も見られたが、週末にかけては米中貿易摩擦の緩和や円高進行の一服などを材料に東京市場では買われる展開となった。

日米財務相会談などを控えて積極的な売買が手控えられるなか、為替市場でドル・円が1ドル=139円台に突入するなど「米国のトリプル安」が嫌気されて、日経平均は22日には一時34109.85円まで下落する展開となったが、トランプ米大統領が「パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長を解任するつもりはない」と発言したことで過度な警戒感が後退。その後は、米国株やドルが持ち直したことから日経平均はじりじりと上昇し、24日には35000円台を回復した。週末は、「中国政府が米国に対する125%の報復関税を巡り、米国からの一部輸入品を対象から除外することを検討している」と報じられたことで、米中貿易摩擦の緩和がさらに進むとの見方が強まり、日経平均は一段高となった。

なお、4月第3週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は現物を1680億円買い越したほか、TOPIX先物を961億円買い越し、225先物を520億円買い越したことから、合計3161億円の買い越しとなった。一方、個人投資家は現物を2445億円売り越すなど合計で3000億円の売り越し。事業法人は現物を1831億円買い越した。

■約1カ月ぶりに25日線を上回る展開に

25日の米国株式市場は続伸。ダウ平均は前日比20.10ドル高の40113.50ドル、ナスダックは同216.90ポイント高の17382.94で取引を終了した。大証ナイト・セッションの日経225先物は、日中終値比250円高の36030円で取引を終えた。ナスダックは、好決算を発表したアルファベットや、エヌビディア、テスラなどが値を戻した。投資家心理を示すVIX指数は24ポイント台まで低下した。

日経平均は戻り基調を強めており、25日移動平均線(25MA)を約1カ月ぶりに上回った。米中貿易戦争を横目に見る神経質な展開は変わらないが、トランプ米大統領の発言からはこれ以上の米国金融市場の混乱は望んでいないという姿勢がうかがえる。また、ベッセント米財務長官も市場を重視した発言を積極的に行うなど、「米国のトリプル安」を放置しない姿勢を見せていることも安心材料だ。米国市場が落ち着きを見せていることから、日経平均ボラティリティ・インデックス(VI)は28ポイント台まで低下するなど投資家心理は徐々に改善しつつある。市場が完全に落ち着きを取り戻したとされる水準は20ポイント前半なので、機関投資家による本腰を入れた買いはまだ入

りにくい状況だが、過度な悲観論は後退したと言えよう。

■東京市場は決算発表本格化を迎える

GW明けから、東京市場は3月期本決算企業の決算発表が本格化を迎える。先週は、富士通<6702>、ニデック<6594>が決算や株主還元策を材料に買われたほか、前期過去最大の赤字を計上した日産自動車<7201>も構造改革期待が先行し上昇した。また、26年3月期見通しを示さなかったファナック<6954>も株主還元策を材料に買われたほか、今期予想を下方修正したキヤノン<7751>もアク抜け感が意識されて買われるなど、決算発表に対するポジティブな動きが散見された。ここまでの決算発表を見る限り、市場では警戒感をかなり織り込んできている様子。二転三転するトランプ米大統領の言動に振らされる地合いは変わらないが、投資家のリスク回避の姿勢は大幅に後退しつつある。為替市場でドル・円が1ドル=143円70銭台と円高推移が一服していることから、決算発表をきっかけとした「アク抜け感」や「見直し買い」などに期待したい。

■5月上旬に日米政策金利発表

今週から来週にかけて、国内では、30日に3月鉱工業生産(速報値)、小売業販売額、百貨店・スーパー販売額、2月景気動向指数(確報値)、3月住宅着工件数、5月1日に日銀政策金利、4月消費者態度指数、2日に3月雇用統計、9日に3月景気動向指数(速報値)などが予定されている。

海外では、29日に独・5月GfK消費者信頼感調査、欧・ユーロ圏4月景況感指数、米・3月卸売在庫(速報値)、2月S&Pケースシラー住宅価格(20都市)、3月JOLTS求人件数、4月コンファレンスボード消費者信頼感指数、30日に豪・3月消費者物価指数、第1四半期消費者物価指数、中・4月製造業PMI、サービス業PMI、財新製造業PMI、独・4月雇用統計、第1四半期実質GDP(速報値)、欧・ユーロ圏第1四半期実質GDP(速報値)、米・4月ADP雇用者数、第1四半期実質GDP(速報値)、4月シカゴ購買部協会景気指数、3月中古住宅販売成約指数、個人所得、PCE価格指数、週次原油在庫、5月1日に米・週次新規失業保険申請件数、4月製造業PMI(確報値)、ISM製造業景気指数、2日に米・4月雇用統計、3月製造業新規受注、耐久財受注(確報値)、5日に米・4月サービス業PMI(確報値)、コンボジットPMI(確報値)、ISM非製造業景気指数、6日に中・4月財新コンボジットPMI、サービス業PMI、米・3月貿易収支、7日にNZ・第1四半期雇用統計、米・週次原油在庫、FRB政策金利、8日に英・英中銀政策金利、米・週次新規失業保険申請件数、3月卸売在庫(確報値)、9日に中・4月貿易収支などが予定されている。

決算を手掛かりとした日替わりのな物色中心か

■決算を受けて値幅取り狙いの資金が集中する見込み

今週から来週の新興市場は、ゴールデンウィークに入るため積極的な売買は手控えられやすく、決算を手掛かりとした日替わりのな物色が中心となりそうだ。クラスターテクノロジー<4240>は25日、25年3月期業績予想の上方修正を発表。一方、ギックス<9219>は営業赤字に下方修正している。

その他、28日にAiming<3911>、シーユーシー<9158>、30日にJストリーム<4308>、5月1日にdely<299A>、7日にHENNGE<4475>、BASE<4477>、8日にMTG<7806>、CRI・ミドルウェア<3698>、クラウドワークス<3900>、visumo<303A>、フレクト<4414>、9日にispace<9348>などの決算発表が予定されている。前期好業績や足下の順調な進捗率、流動性の高い銘柄に関心が集まりやすく、決算を受けて値幅取り狙いの資金が集中することが見込まれる。

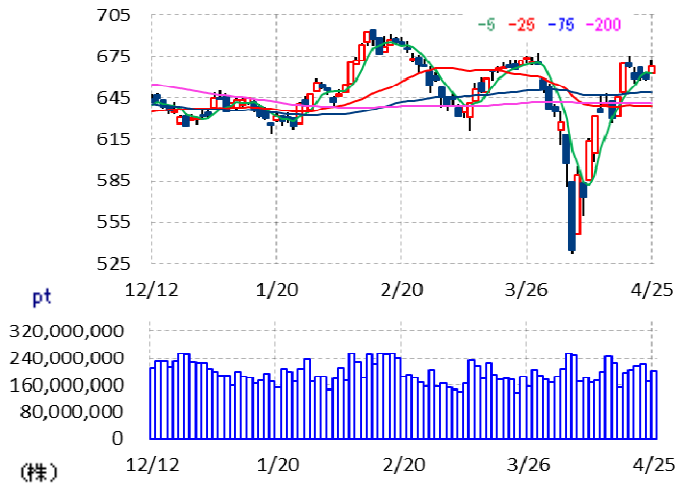
■上場維持基準の見直しで思惑的な資金が入る場面も

日本取引所グループは4月22日、グロース市場における今後の対応を発表した。上場維持基準の見直しとして、上場5年経過後から時価総額100億円以上へと変更（現行は上場10年経過後から時価総額40億円以上）し、30年以降、上場から5年経過している企業に適用する。十分に機関投資家が入り流動性が確保されるには、最低でも時価総額300億円が必要との見解を示している。

なお、25年3月末時点におけるグロース市場上場企業の時価総額分布によると、時価総額40億円未満が224社で全体の36%、40～100億円が198社で同32%を占めており、全体の7割近くの企業が上場維持基準に抵触することになる。成長が期待される企業へ資金が向かいやすくなるとともに、100億円を下回る企業には再編が加速するとの見方から、思惑的な資金が入る場面もありそうだ。

今週・来週はIPOの予定はない。直近上場銘柄でリバウンドの動きとなっているジグザグ<340A>やミライロ<335A>の動向が注目される。

東証グロース市場 250 指数



クラスターテクノロジー<4240>



ギックス<9219>



「ベッセントプット」確認で買戻し優勢の展開に/米国株式相場 今週の見通し

■先週の動き

先週の米国株は大幅上昇。週間ベースの騰落率は、NY ダウが+2.48%、ナスダックが+6.73%、S&P500 が+4.59%と、ナスダックの強い上昇が目立った。

週初こそ、「トランプ政権がパウエル連邦準備制度理事会（FRB）議長の解任を巡る選択肢を検討している」とのハセット国家経済会議（NEC）委員長の発言により、中央銀行の独立性が損なわれる可能性がより強まったことから、主要3指数は大幅安となったが、22日にトランプ大統領が「解任するつもりはない」と考えを翻したことで過度な警戒感が後退、買戻し優勢の展開となった。その後も、米中貿易摩擦の緩和観測が買い材料視されたほか、トランプ大統領が「関税交渉で日本との合意に近い」とするなど同盟国との協議進展などが好感されて、主要株価指数は週末にかけてそろって4日続伸。決算を発表したテスラが週間ベースで18%ほど上昇するなどビッグテックの戻りが目立ち、ナスダックの上げが大きくなった。また、中小型株で構成されるラッセル2000は、週間ベースで昨年11月以来の大幅な上昇率を記録した。

個別では、検索グーグルを運営するアルファベットは、検索広告ビジネスの売上増で1株当たり利益が予想を上回ったほか、700億ドル規模の自社株買い計画を発表し上昇。ビールメーカーのボストン・ビアは、第1四半期決算で増収増益を発表したことから買われた。電気自動車メーカーのテスラは、政府が自動運転サービス拡大に向けた新たな方針を示し、業績回復期待に大幅高。自動車メーカーのゼネラルモーターズやフォードは、トランプ政権が自動車産業対象の関税の軽減を検討しているとの報道で上昇。玩具メーカーのハズブロは、ゲーム部門が好調で第1四半期決算で調整後の1株利益が予想を上回ったことから上昇した。企業向けIT管理ソフトウェアメーカーのサービスナウは、関税の影響で景気減速懸念が強まるなか、ソフトウェアの需要に根強い弾力性を指摘し、売上見通しが予想を上回り買われた。航空会社のアメリカンは、第1四半期決算で1株当たり損失が予想程拡大しなかったことから上昇した。

一方、ワイヤレスネットワーク会社のTモバイルは、新規契約者数が予想を下回り、競争激化が警戒されて下落。半導体のインテルは、四半期決算で示した第2四半期の業績見通しが予想を下回ったことから売り優勢となった。消費財メーカーのプロクター・アンド・ギャンブルは、通期業績見通しの下方修正を受けて下落。飲食品メーカーのペプシコは、第1四半期決算でコア1株当たり利益が予想を下回り、さらに通期EPS見通しを引き下げたことから売られた。

■今週から来週の見通し

今週から来週の米国株は、重要な経済指標発表を横目に、投資家心理の改善を背景として戻りを試す展開となりそうだ。構成銘柄の決算などの影響を受けやすいNYダウは25日移動平均線（25MA）まで戻していないが、ナスダック、S&P500はともに2月20日以来となる25日線超えを達成。投資家心理を示すVIX指数は24ポイント台と、正常時と見られる20ポイント未満より上だが、4月7日の60.13ポイントと比べると大幅に低下した。4月に複数回見られた米国市場の混乱直後、ベッセント財務長官が素早い火消しを見せたことは市場の安心材料となっている。「トランプ政権はトリプル安を許容しない」という「ベッセントプット」が確認できたことで、ショートポジションのアンワインドは続くだろう。二転三転するトランプ大統領の言動に対する警戒感はあるが、4月上旬から中旬にかけて市場を覆った「相互関税導入によるスタグフレーション」「報復関税による米中貿易戦争の激化」「中銀の独立性の危機」などに対する過度な警戒感はいったん払拭されたと言えよう。4月雇用統計など重要な経済指標の発表を横目に、主要3指数は戻りを試す展開を想定する。

経済指標は、29日に3月卸売在庫（速報値）、2月S&Pケースシラー住宅価格（20都市）、3月JOLTS求人数、4月コンファレンスボード消費者信頼感指数、30日に4月ADP雇用者数、第1四半期実質GDP（速報値）、4月シカゴ購買部協会景気指数、3月中古住宅販売成約指数、個人所得、PCE価格指数、週次原油在庫、5月1日に週次新規失業保険申請件数、4月製造業PMI（確報値）、ISM製造業景気指数、2日に4月雇用統計、3月製造業新規受注、耐久財受注（確報値）、5日に4月サービス業PMI（確報値）、コンポジットPMI（確報値）、ISM非製造業景気指数、6日に3月貿易収支、7日に週次原油在庫、FRB政策金利、8日に週次新規失業保険申請件数、3月卸売在庫（確報値）などが予定されている。

主要企業決算は、28日にテラダイン、29日にコーニング、GM、アルトリア、ペイパルHD、ファイザー、シスコ、ブックイングHD、スターバックス、ビザ、30日にキャタピラー、イーベイ、マイクロソフト、クアルコム、アフラック、メットライフ、5月1日にモデルナ、バイオジェン、マクドナルド、イーライリリー、ゼロックス、ケロッグ、アップル、アムジェン、アマゾン、マイクロストラテジー、2日にシェブロン、エクソン、5日にオンセミコン、フォード、グッドイヤー、6日にフィデリティ、AMD、7日にウォルト・ディズニー、ウーバー、8日にワーナーなどが予定されている。

為替市場

米ドル・円 予想レンジ

141.50 円 ~ 145.00 円

今週・来週の米ドル・円はもみ合いか。関税を巡る米中交渉が短期間で終了する保証はなく、中国外務省は声明で「中国と米国は関税についていかなる協議や交渉も行っていない」と述べているため、関税措置を巡る米国と中国の対立はしばらく続くとの見方は少なくないようだ。一方、トランプ政権と日本など同盟国との貿易協議の進展が期待されていることから、リスク回避のドル売り・円買いは縮小する可能性がある。

なお、トランプ米大統領はパウエル連邦準備制度理事会（FRB）議長を更迭する考えはないと述べたが、早い時期の利下げを求める姿勢は変わっていないようだ。5月7-8日開催の連邦公開市場委員会（FOMC）の会合では政策金利の据え置きが決まる見込みだが、1-3月期国内総生産（GDP）速報値や4月雇用統計が市場予想を下回った場合、6月利下げ観測が強まり、ドルが伸び悩む可能性は残されている。

【米・1-3月期国内総生産（GDP）速報値】（4月30日発表予定）

4月30日発表の米1-3月期国内総生産（GDP）速報値は前期比年率+0.4%と、成長率は前回実績+2.4%を大幅に下回る見込み。市場予想と一致しても米国経済の減速が懸念され、ドル売り材料となる。

【米・3月コアPCE価格指数】（4月30日発表予定）

4月30日発表の米3月コアPCE価格指数は前年比+2.6%と、前回の+2.8%を下回る見通し。インフレ圧力低下ならスタグフレーション懸念のドル売りは一服するとみられる。

債券市場

債券先物予想レンジ

140.00 円 ~ 140.70 円

長期国債利回り予想レンジ

1.300 % ~ 1.360 %

■先週の動き

先週（4月21-25日）の債券市場で10年債利回りは強含み。米国関税措置に対する過度な懸念は和らぎ、日経平均が反転したことから、安全逃避の債券買いは縮小。10年債利回りは反転した。長期債利回りの上昇を待っていた国内勢からの買いが入ったことで10年債利回りの上昇は24日の取引で一服したが、週末は日米の株高が再び意識されたことで10年債利回りは下げ渋った。

10年債利回りは強含み。4月21日の1.270%近辺から24日にかけて1.359%近辺まで上昇した。長期債利回りの上昇を待っていた国内勢からの買いが入ったことで10年債利回りの上昇は一服した。ただ、週末には日米の株高が再び意識されたことで10年債利回りは底堅い動きを維持し、1.342%近辺でこの週の取引を終えた。

債券先物6月限は弱含み。141円35銭で21日の取引を開始し、同日に141円44銭まで買われたが、日経平均株価の反発を意識して安全逃避の買いは縮小。4月23日の夜間取引で一時的に139円93銭まで下落した。ただ、米長期金利の伸び悩みや米6月利下げの思惑が浮上し、ポジション調整的な売りは一服。24日の夜間取引で140円79銭まで反発。25日の取引では株高が意識されたことで上げ渋り、140円43銭でこの週の取引を終えた。

■今週の見通し

今週・来週（4月28日-5月9日）の債券市場では、長期債利回りは下げ渋る可能性がある。日本銀行は4月30日、5月1日開催の金融政策決定会合で政策金利の据え置きを決定する見込み。世界経済の不確実性がすみやかに解消される可能性は低いと、日銀による追加利上げは大幅に後ずれするとの観測が強まっている。米長期金利の上げ渋りが多少意識されそうだが、安全逃避の債券買いが急拡大する可能性は低いとみられており、長期債利回りは下げ渋る見込み。日銀が公表する経済・物価情勢の展望（展望レポート）では、物価見通しがやや下方修正されるとの見方が増えているものの、インフレ緩和への期待は特に高まっていないことも長期債利回りの大幅な低下を阻む一因となりそう。

債券先物は主に140円台前半から半ば近辺で推移し、やや上げ渋る展開となる可能性がある。米国の関税政策を巡る金融市場の混乱は収束しつつあるが、世界経済の減速予想は変わっていない。ただし、国内外の株式相場は安定しつつあり、為替相場の円高進行は一服していることから、債券先物は一時的に140円近辺まで弱含みとなる可能性がある。

大型連休挟みポジション調整の動きにも、徐々に決算発表受け個別物色も優勢に

先週の日経平均は大幅続伸。トランプ米大統領が FRB 議長
の解任を検討などと伝わりドル安・円高が加速、週前半は利食
い売り優勢の展開となった。ただ、週後半にかけては一転、米
中貿易摩擦の緩和期待、FRB 議長解任検討に対するトランプ氏
の否定発言などから、買い優勢の展開になる。また、米国の円
安は正要求に対する警戒感も後退し、円高基調の一面も鮮明化
しだしている。業種別では、半導体など輸出関連セクターが全
般堅調、陸運、食料品、小売りなどの内需株が伸び悩んだ。

全般的には指数主導の展開となったが、25 年 3 月期の決算
発表、並びに、業績修正の動きなども多くなり、個別物色の手掛
かり材料となっている。オービック、ファナック、ワコム、ニデッ
ク、富士通、ルネサス、キヤノン、正興電機などは決算発表後に
上昇。ティアド、アマノ、東急建設、レノバ、東京エネシス、北海
道電力、日本空港ビルなどは上方修正が好感材料となる。日産
は業績下方修正もあく抜け感が先行。一方、OBC、ブロンコビリー
ー、航空電子、シマノ、KOA、野村不動産などは決算発表後に
売り優勢、ストライクも下方修正で売られる。三菱ふそうとの経営
統合最終合意で調整と伝わり、一時は買い優勢だった日野自動
車も決算内容はネガティブ視された。ほか、三井海洋開発は
FPSO プロジェクト受注で、富士フイルムは大規模なバイオ薬生
産受託契約で、コカ・コーラは主要製品の価格改定実施発表
で、それぞれ買われる。ペロブスカイト型太陽電池向け保護膜
の生産開始と伝わったコニカミノルタも上昇。

先週末も米国株は堅調推移、為替市場でも円安水準への戻り
が進み、週明けの東京市場も買い安心感が先行しよう。ただ、ト
ランプ大統領の「対中関税は何かの譲歩がない限り引き下げ
ない」、ベッセント財務長官の「ドル安・円高が望ましい」発言な
どから、対中貿易摩擦や円安は正要求に対する警戒感も完全
には拭い切れない。今・来週は国内が GW に突入するタイミン
グでもあり、ポジション調整の動きから反発スピードは緩やかに
なっていきそうだ。また、決算発表が一段と本格化することで、
徐々に個別物色の動きが鮮明化していくものとみられる。

28 日には日立、OLC、コマツ、TDK、レーザーテック、30 日
には東京エレクト、村田製、JR 東、関西電、商船三井、1 日には三井
物、2 日には三菱商、エムスリー、7 日には LINE ヤフー、川崎
汽船、8 日にはヨタ、任天堂、武田、NTT データ、花王、郵船、
IHI、JFE、9 日には NTT、リクルート、三菱重、三井不、パナソニ
ック、日本製鉄、川崎重などが発表予定。海外でもこの期間、コ
ーニング、GM、ファイザー、シーゲイト、エアバス、ベンツ、キャ
タピラー、メタ、マイクロソフト、クアルコム、アップル、アマゾン、
イーライリリー、エクソンモービル、フォード、AMD など発表が目
白押し。また、今・来週には日米金融政策決定会合も開催される
が、米国関税政策の影響を見極めるまで、大きなサプライズに
はつながらないだろう。ほか、週末のニュースで注目されるの
は豊田織機の非公開化検討報道であり、連想感が一部大型株
には広がっていく余地もあるだろう。

先週動いた銘柄・セクター（東証プライム）

上昇率上位銘柄				下落率上位銘柄				業種別騰落率	
コード	銘柄	終値（円）	騰落率（％）	コード	銘柄	終値（円）	騰落率（％）	上位セクター	騰落率（％）
9644	タナベコンサルティンググループ	799.0	30.98	4733	オービックビジネスコンサルタント	6,606.0	-13.39	非鉄金属	7.16
9932	杉本商事	1,437.0	19.75	9684	スクウェア・エニックス・ホールディングス	7,085.0	-8.49	その他製品	6.23
6594	ニデック	2,510.5	17.92	8707	岩井コスモホールディングス	2,023.0	-7.71	パルプ・紙	5.43
8595	ジャフコ グループ	2,413.0	16.46	4528	小野薬品工業	1,620.0	-7.64	電気機器	5.23
6473	ジェイテクト	1,124.0	15.64	8132	シナノンホールディングス	6,630.0	-7.27	卸売業	5.19
5344	MARUWA	29,375.0	15.47	8227	しまむら	9,140.0	-7.25	海運業	5.07
7780	メニコン	1,391.0	15.24	3091	ブロンコビリー	3,575.0	-7.14	保険業	4.85
7259	アイシン	1,732.5	15.00	2726	パルグループホールディングス	3,820.0	-6.83	下位セクター	騰落率（％）
6506	安川電機	3,069.0	14.86	9302	三井倉庫ホールディングス	8,620.0	-6.51	鉱業	-2.19
6264	マルマエ	1,200.0	14.07	2664	カワチ薬品	2,770.0	-6.20	陸運業	-1.64
6525	KOKUSAI ELECTRIC	2,602.0	14.05	8237	松屋	912.0	-6.17	食料品	-1.00
4971	メック	2,319.0	14.01	7283	愛三工業	1,862.0	-6.05	小売業	-0.68
3341	日本調剤	2,961.0	13.75	3387	クリエイト・レストランツ・ホールディング	1,382.0	-5.99	不動産業	-0.61
6875	メガチップス	4,635.0	13.19	4689	LINEヤフー	520.9	-5.97	情報・通信業	-0.56
6727	ワコム	547.0	12.78	6465	ホンザキ	5,966.0	-5.97	倉庫・運輸関連業	-0.41

値戻し継続、週足「赤三兵」で買い気が強まる

■上値を伸ばす展開が予想される

先週（4月21-25日）の日経平均株価は2週連続で上昇した。1週間の上げ幅は975.46円（前週1144.70円）だった。

東証と大阪取引所の投資部門別売買状況では、現物・先物合算で海外投資家は4月第3週（4月14日～4月18日）、買い越しに転じ（3161億円、前週は2368億円売り越し）、現物は買い越しを継続した（1680億円、前週は1327億円買い越し）。

先週の日経平均は7日安値30792.74円を起点とする反騰トレンドを継続。24日に終値が25日移動平均線を上回った。週末25日は25日線を上放れ、直近ピークとなった3月26日高値38220.69円から直近ボトムの30792.74円までの3分の2戻し35744.71円をクリアした。週足ローソク足は3本連続陽線で高値、安値、終値を連続して切り上げる「赤三兵」を示現し、足元の買い意欲の強さを窺わせた。

今週も値戻しが続き、3月26日高値までの全値戻しに向けて上値を伸ばす展開が予想される。25日線は下降中だが、日経平均が先週末の日経225先物の大阪夜間取引終値と同値36030円

で横ばいを続ければ、5月8日には上向きに転換することになり、この先も地合い改善が進む方向にあるとみられる。

先週末終値が25日線を上回る銘柄は、日経平均採用225銘柄で145銘柄（先々週末18日は69銘柄）、東証プライム市場全体で72%（同44%）といずれも過半数を占める。短中期投資家は含み益回復から買い余力が増大してきたとみられる。

ボリンジャーバンドでは、7日の3σ割れを起点とする反騰基調が続き、先週末終値は中心線と+1σの中間付近の買い手優勢の好位置に浮上した。週末の1σ相当の値幅は拡大を続けてきたが、先週末は1772.93円（先々週末2052.07円）と縮小に転じ、相場局面の変化を確認する形となっている。今後は-2σから+2σまでの各線が間隔を狭める「5本線収束」が続くとみられ、日々の値幅は縮小に向かいそうだ。

上値では、直近マド埋めとなる3月28日安値36864.93円から13週線（36921.63円）を挟んで37000円までが抵抗帯として意識される。下値では節目の35000円がサポートラインとして期待され、その下では、25日線（先週末34930.84円）前後が支持帯として作用しよう。

一目均衡表（日経平均）



クスリのアオキホールディングス〈3549〉プライム

青果・精肉・総菜の取り扱い拡大、調剤薬局併設にも注力

■ワンストップショッピングの実現を目指す

ドラッグストア、調剤薬局を展開する。店舗数はドラッグストア 960 店舗(うち調剤薬局併設 653 店舗、調剤専門薬局 6 店舗)。スーパーマーケットも 23 店舗運営する(25 年 2 月 20 日現在)。本社は石川県で、店舗の約 39%が北信越に立地。関東が 27%、東海17%などとなっている。中期経営計画ではワンストップショッピングの実現を目指すとしており、ドラッグストア市場に加え、スーパーマーケット市場をカバーし、25 年 5 月期に、小型店を除き全店舗で青果・精肉・総菜の取り扱いを完了する予定。また、調剤薬局の開局に注力しており、26 年 5 月期までに調剤併設率 70%を目指している(24 年 5 月期末 63.5%)。

■25年5月期営業利益は35.2%増予想

25 年 5 月期第 3 四半期累計の売上高は 3718.83 億円(前年同期比 13.8%増)、営業利益は 199.47 億円(同 48.0%増)。中期経営計画に沿って、調剤併設率の向上や生鮮食品導入による品揃

売買単位	100 株
4/25 終値	3268 円
目標株価	4000 円
業種	小売

え強化を進めた。また、複数の食品スーパーを買収するなど事業規模が拡大した。25 年 5 月期通期売上高は 4850.00 億円(前期比 11.0%増)、営業利益は 251.07 億円(同 35.2%増)予想。株価は 4 月に調整を余儀なくされたが戻りは順調だ。切りの良いところで 4000 円を目標株価としたい。

★リスク要因

インバウンド需要の伸び悩みなど。

3549: 日足

売りこなしつつ堅調な戻り足。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2021/5連	305,880	1.9%	16,619	17,344	3.1%	12,062	382.56
2022/5連	328,335	7.3%	14,070	15,785	-9.0%	9,839	312.05
2023/5連	378,874	15.4%	15,296	19,129	21.2%	12,326	390.92
2024/5連	436,875	15.3%	18,569	20,101	5.1%	12,307	130.11
2025/5連予	485,000	11.0%	25,107	25,607	27.4%	18,107	191.41

セルシス〈3663〉プライム

世界的なユーザー基盤と高いブランド力を有する、株主還元も積極的

■「CLIP STUDIO PAINT」が主力

主要プロダクトはイラスト・アニメ制作アプリ「CLIP STUDIO PAINT」。日本国内の漫画家利用率 95%、アニメ制作現場利用率 72%と圧倒的な数値を誇る。11 言語に対応し、海外ユーザー比率が約 8 割、世界最大級のイラスト SNS である Pixiv での利用シェアは 63%で、累計出荷本数は約 4,800 万本にのぼる。24 年 12 月期の売上高は前期比 1.4%増、営業利益は同 58.7%増で着地、過去最高の売上高・営業利益となった。世界のデジタルクリエイターの市場規模は 1 億 3,550 万人。一方、CLIP STUDIO PAINT のサブスクリプション利用契約者数は約 100 万人(24 年 12 月末時点)であり、市場には十分な成長余地が残っている。

■9 年連続で増配を継続

株価は 4 月の急落前水準を回復し、25 日移動平均線が上向き基調を維持。27 年 12 月期を最終年度とする中期経営計画では、売上高 107 億円、営業利益 33 億円、ROE30%以上を掲げる。サ

売買単位	100 株
4/25 終値	1281 円
目標株価	1500 円
業種	情報・通信

ブスクリプション契約の増加が重要施策となるほか、潤沢な現預金と保有する自社株を活用した M&A やアライアンスによる組織強化・開発の促進も視野に入れる。15 年 12 月期以降、9 年連続で増配を継続しており、株主還元にも積極的。世界的なユーザー基盤と高いブランド力を背景に安定成長が見込まれる同社の目先の目標株価は、1 月高値水準の 1500 円とする。

★リスク要因

新規ユーザー獲得の鈍化など。

3663: 日足

4 月の急落前水準に全戻し。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1 株益(円)
2021/12 連	726	-89%	98	204	-72.7%	241	7.39
2022/12 連	2,759	280.0%	571	616	202.0%	2,012	57.28
2023/12 連	6,007	117.7%	2,175	2,242	264.0%	1,339	39.47
2024/12 連	7,143	18.9%	2,854	2,991	33.4%	963	30.47
2025/12 単 予	9,079	-	2,555	2,514	-	1,744	56.46

リゾートトラスト〈4681〉プライム

グループ会員は20万口超、中期計画は前倒し達成見込み

■「エクシブ」シリーズなど展開

「エクシブ」や「サンクチュアリコート」シリーズなどの「会員権事業」が売上高の29%を占め、ホテル・レストラン運営やウエディング事業などを手掛ける「ホテルレストラン事業」が47%、会員制総合メディカル倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」を運営する「メディカル事業」が23%となっている(24年3月期)。24年12月末のグループ会員数は20万4452口。25年3月期第3四半期累計の売上高は1976.84億円(前年同期比45.5%増)、営業利益は257.86億円(同2.0倍)。ホテル運営で上半期に地震、台風等による影響があったが、会員権事業での価格改定効果や販売増加などにより利益率が上昇。売上高、全利益項目で過去最高を更新した。

■中期計画はローリングへ

25年3月期通期売上高は2470億円(前期比22.4%増)、営業利益は260億円(同23.1%増)の見込み。第3四半期決算発表時

売買単位	100 株
4/25 終値	1448.5 円
目標株価	1650 円
業種	サービス

に、期中2度目となる業績予想の上方修正を発表した。中期経営計画では26年3月期における営業利益が230億円目標だが、前倒し達成となる見込みで、この5月にローリングした内容を公表する予定。株価は全体相場の波乱もあり調整場面だが、業績は好調だ。年初来高値1650円を目標株価としたい。

★リスク要因

株価変動などによる富裕層消費の変調など。

4681: 日足

戻りはやや鈍いが下値の堅い展開。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2021/3連	167,538	5.3%	14,707	17,647	41.4%	-10,213	-
2022/3連	157,782	-5.8%	8,693	11,123	-37.0%	5,775	54.27
2023/3連	169,830	7.6%	12,270	13,247	19.1%	16,906	158.97
2024/3連	201,803	18.8%	21,119	21,807	64.6%	15,892	150.03
2025/3連予	247,000	22.4%	26,000	26,300	20.6%	17,700	167.39

オービックビジネスコンサルタント〈4733〉プライム

クラウド・AI 技術の融合、安全・安心なセキュリティも提供していく方針

■今期も2桁増収増益見通し

オービックを親会社とする会計ソフト開発会社。会計パッケージソフト「奉行シリーズ」をクラウド中心に提供している。25 年3 月期の売上高は 469.84 億円(前期比 12.0%増)、営業利益は 217.44 億円(同 16.0%増)と2 桁増収増益で着地した。DX ニーズの高まりを背景とした中堅・中小企業からの基幹業務クラウドや奉行クラウド Edge の新規受注の積上がり増加が寄与したもよう。また、高単価製品の売上も徐々に伸長している。今期は2 桁増収増益見通しで、オンプレミスの売上減少を見込むが収益性の高いクラウド売上の続伸を想定。人件費や広告宣伝費の増加が利益圧迫要因となる見込み。

■内需系の一角としても注目

決算発表を受けて株価は窓を大きく開けて急落したが、今期も2 桁増収増益見通しを示していることから、過度な警戒感には乏しい。年間配当額は前期比 6 円増のほか、ローソク足は陽線を形

売買単位	100 株
4/25 終値	6606 円
目標株価	7500 円
業種	情報・通信

成しており、一定の買い戻しも見られている。そのほか、DX 市場が成長するなか、クラウド・AI 技術の融合や安全・安心なセキュリティも提供していく方針。不透明感が残っているトランプ関税の影響を受けにくい内需系の一角としても注目しておきたく、目標株価は急落前水準 7500 円までの回復にまずは期待したい。

★リスク要因

人件費増や広告宣伝費などのコスト増。

4733: 日足

決算発表を受けて急落も買い戻しの動きに向かうか注目。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2022/3単	34,757	18.8%	16,357	17,157	23.1%	11,811	157.13
2023/3単	33,704	-3.0%	14,709	15,834	-7.7%	11,033	146.78
2024/3単	41,954	24.5%	18,748	19,869	25.5%	13,841	184.13
2025/3単	46,984	12.0%	21,744	23,044	16.0%	16,182	215.27
2026/3単予	51,700	10.0%	24,000	25,000	8.5%	17,350	230.79

タクマ〈6013〉プライム

ごみ処理施設など手掛ける、受注高は過去最高水準

■アフターサービスが安定収益源に

国内の環境・エネルギー事業が売上高の約 8 割、営業利益の約 9 割を占める主力事業。地方自治体向けごみ処理施設(ごみ焼却プラント・リサイクルセンター・バイオガス回収プラント)や地方自治体向けなどの下水処理施設の砂ろ過設備・下水汚泥を処理する焼却発電システムなどのほか、民間企業向け大型ボイラーなどのプラント・産業廃棄物処理プラントの設計・建設(EPC)とアフターサービスなどを提供する。竣工後 20-30 年続くストック型ビジネスであるアフターサービスが連結売上高の約 3 割を占め、安定収益源となっている。

■25年3月期営業利益は32%増の見込み

25 年 3 月期第 3 四半期累計の売上高は 1063.95 億円(前年同期比 1.5%増)、営業利益は 87.09 億円(同 39.0%増)。一般廃棄物処理プラントの DBO(建設・運営事業)2 件、基幹改良工事 1 件

売買単位	100 株
4/25 終値	1820 円
目標株価	1990 円
業種	機械

などを受注し、受注高は前年同期比 41.5%増加。第 3 四半期累計として過去最高となった。25 年 3 月期通期売上高は 1500 億円(前期比 0.6%増)、営業利益は 135 億円(同 32.0%増)の見込み。株価は調整局面だが、全体相場波乱の中でも下値の強い展開となっている。年初来高値 1990 円を目標としたい。

★リスク要因

資機材価格の一段の上昇など。

6013: 日足

4 月初旬の急落場面からの回復は順調。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2021/3連	146,726	9.1%	10,473	11,028	7.1%	7,529	92.73
2022/3連	134,092	-8.6%	9,928	10,647	-3.5%	7,434	91.53
2023/3連	142,651	6.4%	13,813	14,684	37.9%	9,621	120.22
2024/3連	149,166	4.6%	10,229	11,166	-24.0%	8,754	109.43
2025/3連予	150,000	0.6%	13,500	14,000	25.4%	10,300	131.00

JRC 〈6224〉 グロース

環境プラント事業やロボット SI 事業が成長中、28 年 2 月期売上目標 172 億円

■国内ではコンベヤ分野で圧倒的な存在感

ニッチトップ・リカーリングなコンベヤ部品事業と、製造業としての経験やノウハウを活かしたロボット SI 事業の 2 つの事業を展開。近年では、積極的に M&A を実施し、業容を拡大している。25 年 2 月期より事業セグメントの変更を行い、著しい成長を遂げている環境プラント向けソリューション事業をコンベヤ事業から分離した。25 年 2 月期は堅調なコンベヤ事業を中心に、環境プラント事業やロボット SI 事業の成長、M&A 効果などにより、4 期連続の増収増益を達成した。

■創業以来一貫して営業黒字を継続

4 月 16 日に、ロボット SI 事業において錠剤製造ラインの一部受注を発表。株価は底堅い推移が続いている。同社では、26 年 2 月期からの 3 年間における中期経営計画で、最終年度(28 年 2 月期)に、売上高 172 億円、営業利益 23 億円、営業利益率 13.4%、ROE25%以上の達成を目標としている。M&A による上

売買単位	100 株
4/25 終値	956 円
目標株価	1150 円
業種	機械

乗せはこの数値には含んでおらず、あくまでオーガニック成長に基づく堅実な計画となっている。コンベヤ事業の東南アジア展開など同社事業のシェア拡大余地はまだ大きい。また、現在の相場環境において、創業以来一貫して営業黒字を継続している景気耐性の強いビジネスモデルは好感されそうだ。目標は上場来高値更新となる 1150 円とする。

★リスク要因

米トランプ政策の不透明感など。

6224: 日足

200 日線との攻防。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2022/2連	8,085	28.0%	856	844	148.2%	545	864.29
2023/2連	8,961	10.8%	1,252	1,270	50.5%	830	1316.80
2024/2連	9,473	5.7%	1,270	1,273	0.2%	847	67.14
2025/2連	11,064	16.8%	1,378	1,407	10.5%	1,078	87.89
2026/2連予	13,663	23.5%	1,728	1,713	21.7%	1,147	92.01

INFORICH〈9338〉グロース

昨年はイギリス子会社設立、今年はイタリアで直営展開開始と欧米進出開始

■昨年末に国内設置台数は4.7万台に

日本初のデジタルサイネージ搭載モバイルバッテリーシェアリングサービス「ChargeSPOT」を18年4月よりサービス開始。24年12月末時点で、国内設置台数(直営エリアのみ、フランチャイズ除く)は4.7万台、24年10-12月の月間レンタル数は191万回。海外ではアジアを中心に8エリアで展開しており、設置台数は約7.1万台。昨年はオーストラリアと台湾のM&A、イギリス子会社設立、マカオでのフランチャイズなど4エリアでの状況が進展した。

■連結EBITDA150億円を目標

中期経営計画では30年12月期までに連結EBITDA150億円(24年12月期比5.1倍)を目標として掲げている。ビジネスモデルの先行者として現状8割以上の設置シェア率を同社が獲得していることは、他社にとって非常に高い参入障壁となっているとみられる。今後は欧米圏進出を予定。イタリアでの直営展開準備として今年2月にTHUN社と業務提携を発表した。イタリアでは

売買単位	100 株
4/25 終値	3610 円
目標株価	4150 円
業種	サービス

モバイルバッテリーのシェアリングサービス運営事業者は数社あるものの設置台数は各社あわせて1500台と少ない状況で、同社の参入余地は十分ありそうだ。23年12月期に黒字転換して以来、将来的に大きな利益貢献が見込める直営展開にも着手できており、今後の成長加速が期待される。目標株価は3月高値突破となる4150円とする。

★リスク要因

設置先との関係悪化など。

9338:日足

25日線が下値サポートとなるか。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2021/12連	1,645	193.2%	-1,937	-1,946	-	-2,209	-
2022/12連	4,389	166.8%	-1,397	-1,177	-	-1,241	-
2023/12連	7,681	75.0%	603	633	-	571	61.50
2024/12連	10,701	39.3%	1,662	1,751	176.6%	2,061	217.83
2025/12連予	15,647	46.2%	2,314	2,190	25.1%	2,358	242.53

U-NEXT HOLDINGS 〈9418〉 プライム

決算発表以降に過去最高値更新、全社的な底堅い成長に期待

■売上高・各段階利益が業績予想対比50%超

U-NEXT、USEN、U-POWER 等を傘下に収める持株会社。25年8月期上期累計の売上高は1867.82億円(前年同期比22.7%増)、営業利益は166.08億円(同5.0%増)と増収増益で着地した。売上高、各段階利益が業績予想対比で50%超と好調な進捗。店舗・施設ソリューションや金融・不動産・グローバルが予想を大きく上回って着地したほか、コンテンツ配信でも課金ユーザー40万人増加にサッカーバックも貢献し、上半期ベースにおける過去最高業績を達成した。通期の売上高は3600億円(前期比10.2%増)、営業利益は310億円(同6.5%)を見込む。

■コンテンツ事業で国内トップシェア

株価は4月7日の急落以降、買い戻しが向かい早々に急落前水準を回復。10日の決算発表以降も上昇トレンドを継続しており、4月23日に2123円と史上最高値をつけた。同社はコンテンツ配信で国内企業トップシェア、全体でもNETFLIXに次ぐ2位

売買単位	100 株
4/25 終値	2002 円
目標株価	2200 円
業種	情報・通信

で、継続的にシェアを伸ばしている唯一のサービス。通信・エネルギーを除く全てのセグメントで増収増益となる中、直近は子会社が同業のくこくエネルギーの子会社化を発表。今後の全社的な底堅い成長に期待したく、目先の目標株価は最高値を超える2200円とする。

★リスク要因

景気後退などマクロ面の悪化など。

9418: 日足

上場来高値更新で上昇基調続くか。



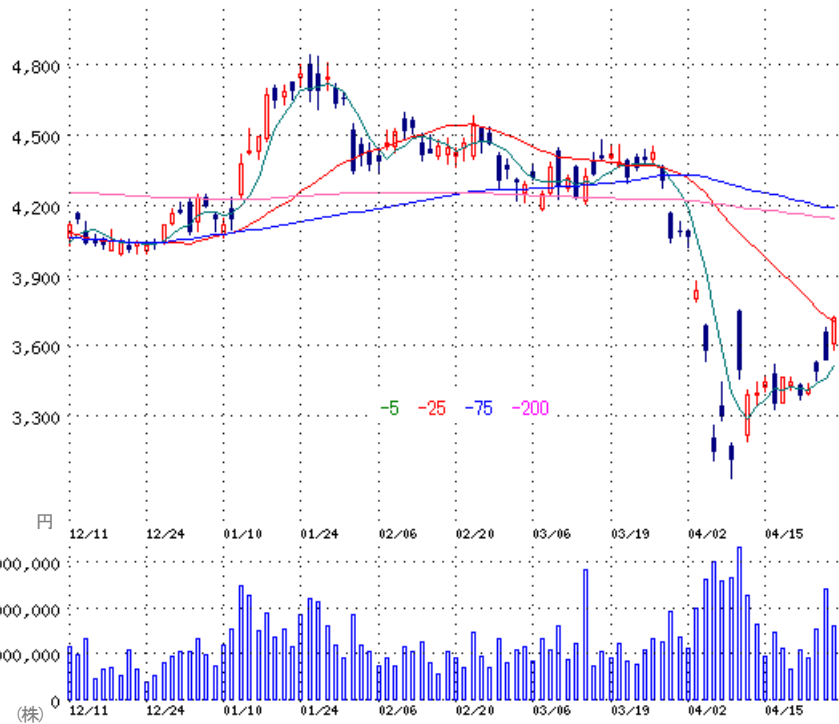
(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2021/8連	208,351	7.8%	15,608	14,768	46.3%	8,044	133.90
2022/8連	237,927	14.2%	17,321	16,241	10.0%	8,687	144.59
2023/8連	276,344	16.1%	21,565	20,386	25.5%	10,959	183.16
2024/8連	326,754	18.2%	29,110	28,321	38.9%	15,357	255.44
2025/8連予	360,000	10.2%	31,000	30,000	5.9%	16,700	92.58

ファナック プライム〈6954〉／ガイダンス非公表も悪材料視はされず

先週後半にかけ反発力強める。23日に25年3月期の決算を発表、営業利益は1588億円で前期比11.9%増となり、市場予想をやや上回る着地になった。1-3月期受注高も2114億円で前年同期比21.9%増と順調に推移。26年3月期見通しは非開示としており、不透明感に残る状況だが、足元で米中貿易摩擦に沈静化の兆しが見えていることから、売り材料視される形にはならず。また、1250万株、500億円を上限とする自社株買いを発表したことも支援材料となる。

同社経営陣では、関税によるコストアップを顧客に転嫁する方針を示しているほか、関税が長期的には事業機会をもたらす可能性も強調のよう。ただ、実際に関税が発動された場合は、目先の販売減が警戒される余地はあろう。一方、米中貿易摩擦に解消の兆しが出ていることは、中国関連として支援材料につながる。



富士通 プライム〈6702〉／ネガティブインパクト乏しい決算受けて上昇

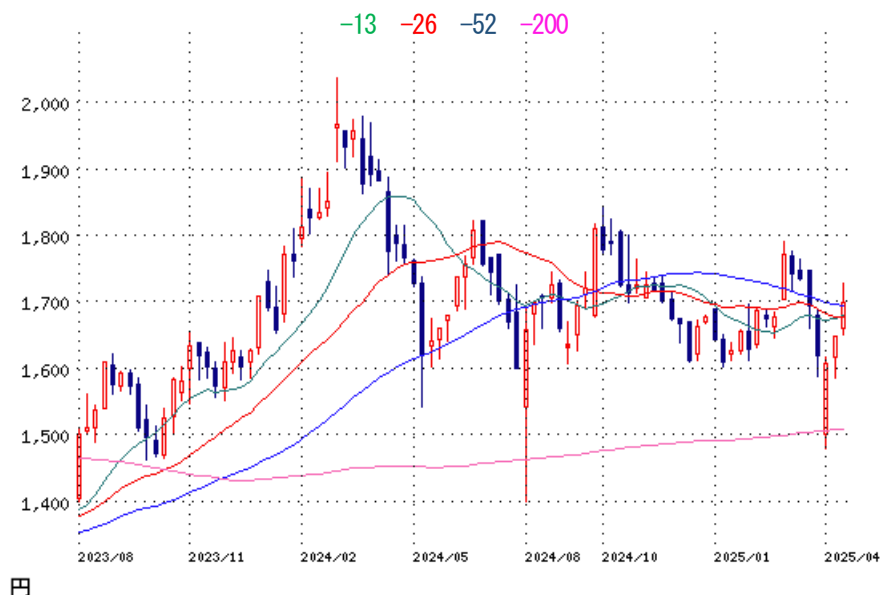
先週末は大幅反発。24日に25年3月期の決算を発表、営業利益は2651億円で前期比65.4%増となり、2900億円程度の市場予想を下回ったが、構造改革に伴う一時的な費用増計上が背景で、それを除けばほぼ想定線とみられる。一方、26年3月期は3600億円で同35.8%増の見通しであり、コンセンサスの範囲内と捉えられる。決算にネガティブインパクトは乏しく、安心感が先行する形となっている。

発行済み株式数6.75%に当たる1.2億株、1700億円を上限とする自己株式の取得実施も発表。こちらは、高水準の自社株買いではあるが、事前公表通りの水準でサプライズは乏しく、先週末の上昇は好地合いに乗った面も強いとみられる。目先、トランプ関税策の緩和を手掛かりに輸出関連株が買われる状況となれば、やや物色の圏外に置かれる可能性もある。25日線レベルでの押し目を待ちたい。



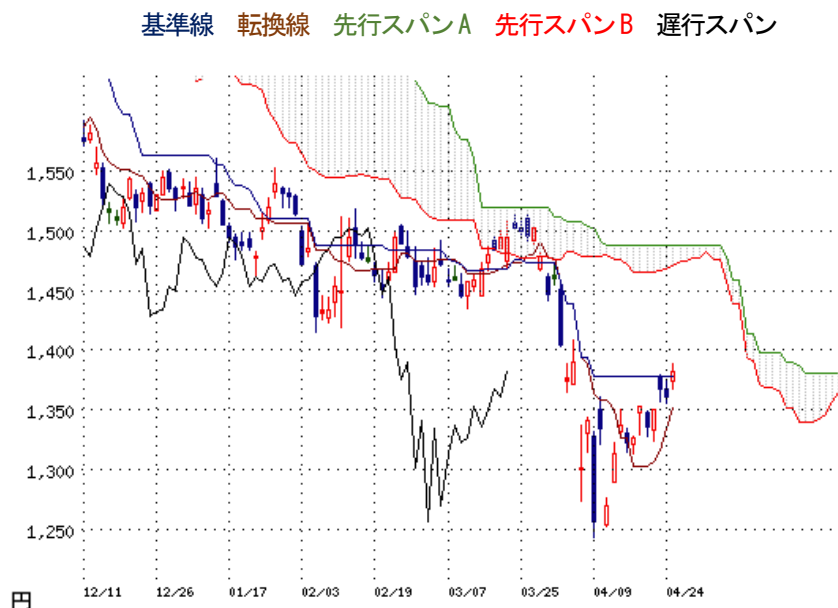
ホッカンホールディングス 東証プライム〈5902〉

週足ベースのローソク足。4月2週に1500円割れまで下ヒゲを出した後は値戻しに向かい、先週まで高値、安値、終値の切り上げを伴う3本連続陽線で「赤三兵」を形成し、強い買い意欲を確認する形となった。先週は終値が52週線を突破して買い手優位への地合い転換を窺わせたほか、52週線下方では上向きの13週線が26週線を下から上に抜いて中長期ベースの地合い改善を示唆しており、上昇トレンドの延長が予想される。



アステラス製薬 東証プライム〈4503〉

日足ベースの一目均衡表。3月28日を直近ピークとして下降基調にあった転換線が4月22日に上昇を開始。先週末は転換線が上向きをキープして短期的な上昇基調継続を示唆するとともに、終値が基準線を上回って地合いの改善を確認する形となった。転換線は基準線の26.8円下に迫っており、転換線の基準線上抜けによる三役逆転下の弱気形状解消と反騰基調の強まりが期待できよう。



テーマ別分析: ニュース相次ぐ再生医療関連に関心高まる期待

■4月から6月にかけて製薬企業やバイオベンチャーからの研究・治験結果発表が増える傾向

再生医療テーマが相場的に関心を集め始めている。例年、4月から6月にかけて製薬企業やバイオベンチャーからの研究・治験結果の発表が増える傾向があり、株価材料となるケースがみられる。また、再生医療製品等の開発や実用化促進を目指す「細胞大量製造バリューチェーン開発コンソーシアム」が昨年5月に発足して1年を迎えるタイミングでもある。23日に来場者数が100万人を突破した「大阪・関西万博」では、大阪府などが出展する地元館で、iPS細胞で作られた「心筋シート」が紹介されて話題となっている。また、iPS細胞を応用した心不全治療用の製品を開発し、4月8日に厚生労働省へ承認申請したことが手掛かりとなったクオリプス<4894>が急動意、京都大学 iPS 細胞研究所が iPS 細胞を使ったパーキンソン病の試験で有用性が認められたと発表し、治験に協力した住友ファーマ<4506>が17日に急騰するなど、再生医療に関連するニュースが相次いでいる。7月9日から「再生医療 EXPO」が東京で開催されるスケジュールをにらみ、再生医療関連テーマが注目度を増すと期待される。

■主な「再生医療」関連銘柄

コード	銘柄	市場	4/25 株価 (円)	概要
2208	ブルボン	スタンダード	2695	再生医療向け試薬を開発、再生医科学研究所を持つ
2372	アイロムグループ	プライム	2788	iPS細胞作製ツールの販売など再生医療や遺伝子創薬を展開
3401	帝人	プライム	1191.5	再生医療のジャパン・ティッシュエンジニアリングの親会社
4506	住友ファーマ	プライム	680	パーキンソン病を対象としたiPS細胞活用の製薬開発を推進
4552	JCRファーマ	プライム	473	シスメックス<6869>と再生・細胞医療分野で合弁
4592	サンバイオ	グロス	2072	脳梗塞や外傷性脳損傷対象の再生細胞薬の開発を推進
4593	ヘリオス	グロス	325	iPS細胞や幹細胞などの再生医療技術開発の場家ベンチャー
4599	ステムリム	グロス	324	再生誘導医療と遺伝子治療開発を推進するバイオベンチャー
4880	セルソース	プライム	656	医療機関向けに再生医療プラットフォーム提供、ドコモと協業
4894	クオリプス	グロス	7150	細胞大量製造バリューチェーン開発コンソーシアムの中核企業
4901	富士フイルムホールディングス	プライム	2945	iPS細胞技術の中核に創薬支援、米で抗体医薬の受託製造獲得
4974	タカラバイオ	プライム	822	再生医療／細胞医療における品質管理試験を手掛ける
6340	澁谷工業	プライム	3015	ロボット細胞培養システムや細胞観察装置を外販、PBR1倍割れ
6420	ガリレイ	プライム	2851	コンソーシアムで自動大量細胞凍結装置の開発を担当
6507	シンフォニア テクノロジー	プライム	5870	世界初の自動細胞培養装置を慶應義塾大学から受注した実績持つ
6752	パナソニック ホールディングス	プライム	1583.5	京都大学iPS細胞研究所とiPS細胞を使ったがん治療法を開発
6841	横河電機	プライム	3039	コンソーシアムでMES・LIMS統合システムを担当
7701	島津製作所	プライム	3660	細胞治療・再生医療・遺伝子治療で使用する各種装置を製造
7731	ニコン	プライム	1511	再生医療用細胞・遺伝子治療用細胞の受託生産事業を展開
7751	キャノン	プライム	4332	iPS細胞の全自動作製技術を京都大学iPS細胞研究所と共同研究
8086	ニプロ	プライム	1306	脊髄損傷の再生医療治療薬など製品化、好業績、PBR1倍割れ
9507	四国電力	プライム	1121.5	コンソーシアム参画の四国計測工業はグループ企業

出所：フィスコ作成

低 PBR・低 ROE の製造業セクターの銘柄

■豊田織機が非公開を検討と伝わる

豊田自動織機が株式非公開化の検討に入ったと伝わっている。保有するトヨタ株の保有金額は自社の時価総額の7割に相当、トヨタグループ企業の株式も多く保有しており、資本効率の悪化を招く原因だとして株式市場では保有に疑問の目が向けられている。これが非公開化の背中を押したとされている。また、製造業は10年先を見据えて投資しなければならず、見ている時間軸が投資家とは違うとの指摘などもあり、非上場化を検討する企業が今後も増える可能性は高いとみられているよう。現在、ROEが低く、業績が順調に拡大しているもののPBR水準が低い銘柄などには、目先、連想感などが強まっていく余地はあろう。

スクリーニング要件としては、①PBRが1倍未満、②前期実績ROEが7%未満、③今期予想含まず過去5期間の年平均営業利益成長率が10%以上、④時価総額が2000億円以上、⑦製造業に属するセクター（食料品、繊維製品、パルプ・紙、化学、医薬品、石油・石炭、ゴム、ガラス・土石、鉄鋼、非鉄金属、金属製品、機械、電気機器、輸送用機器、精密機器）。

■製造業の低 PBR・低 ROE 銘柄

コード	銘柄	市場	4/25株価 (円)	時価総額 (億円)	PBR(倍)	ROE(%)	予想 1株利益 (円)
3405	クラレ	プライム	1,664.5	5407.3	0.71	4.08	138.95
4188	三菱ケミカルグループ	プライム	684.7	10313.6	0.55	6.78	36.54
4502	武田薬品工業	プライム	4,275.0	68012.6	0.92	1.98	74.68
5741	UACJ	プライム	4,740.0	2290.8	0.82	5.00	539.21
5802	住友電気工業	プライム	2,221.5	17637.4	0.78	6.78	205.16
6201	豊田自動織機	プライム	13,225.0	43092.5	0.81	5.35	798.74
6473	ジェイテクト	プライム	1,124.0	3858.5	0.48	1.84	62.83
6592	マブチモーター	プライム	2,132.0	2778.5	0.84	4.01	121.65
6963	ローム	プライム	1,296.0	5232.7	0.52	5.58	—
7240	NOK	プライム	1,939.0	3357.2	0.54	5.39	183.73
7282	豊田合成	プライム	2,683.0	3423.9	0.63	6.69	298.99
7731	ニコン	プライム	1,511.0	5310.8	0.77	4.76	46.63

(注)ROEは前期実績

出所：フィスコアプリより作成

相互関税発表以降に高値を付けた銘柄

■内需株の多い2月期企業は堅調な業績見通しを示す

東海東京インテリジェンス・ラボでは、関税政策についての不透明感を警戒する市場の動きが続くなか、4月3日の相互関税発表以降（その後一時停止を発表）に年初来高値をつけた銘柄をスクリーニングした。銘柄の多くが内需業種となっており、相対的に関税の影響を受けづらい面が好感されていると分析している。小売やサービス業など内需が多い2月期企業の決算発表でも、内需は堅調な業績見通しが示されており、引き続きこれらの銘柄に物色が集まることが期待されると考察している。

「相互関税発表以降に年初来高値を付けた銘柄」(東海東京インテリジェンス・ラボ)

コード	銘柄名 QUICK略称	業種	株価				
			4/16終値 (円)	年初来 高値 (円)	高値 日付	4/2終値 (円)	上昇率※ (%)
3046	JINSHD	小売業	8,570.0	8,990.0	4/15	6,710.0	34.0
2726	パルGHD	小売業	4,125.0	4,135.0	4/16	3,220.0	28.4
3038	神戸物産	卸売業	4,310.0	4,318.0	4/16	3,422.0	26.2
6532	ベイカレント	サービス業	7,492.0	7,911.0	4/14	6,470.0	22.3
3141	ウエルシアHD	小売業	2,504.5	2,613.0	4/14	2,138.5	22.2
3034	クオールHD	小売業	2,272.0	2,273.0	4/16	1,871.0	21.5
3087	ドトルレ	小売業	2,743.0	2,807.0	4/15	2,397.0	17.1
9601	松竹	情報・通信業	13,890.0	14,280.0	4/14	12,220.0	16.9
3635	コーエーテクモ	情報・通信業	2,325.0	2,348.5	4/15	2,010.0	16.8
3349	コスモス薬品	小売業	8,435.0	8,614.0	4/16	7,462.0	15.4
3222	U. S. M. H	小売業	927.0	935.0	4/15	820.0	14.0
3387	クリレスHD	小売業	1,427.0	1,447.0	4/16	1,270.0	13.9
8174	日ガス	小売業	2,485.0	2,539.0	4/10	2,230.0	13.9
7453	良品計画	小売業	4,614.0	4,674.0	4/16	4,107.0	13.8
2918	わらべや	食料品	2,389.0	2,421.0	4/14	2,129.0	13.7
3769	GMOPG	情報・通信業	8,932.0	8,935.0	4/16	7,873.0	13.5
9302	三井倉HD	倉庫・運輸関連業	8,920.0	8,950.0	4/16	7,890.0	13.4
7611	ハイデ日高	小売業	3,100.0	3,100.0	4/16	2,736.0	13.3
2212	山崎パン	食料品	3,132.0	3,139.0	4/16	2,777.0	13.0
9861	吉野家HD	小売業	3,294.0	3,297.0	4/16	2,922.0	12.8

出所：QUICK より東海東京インテリジェンス・ラボ作成

※上昇率は4/2終値から年初来高値までの上昇率、上昇率の高い順

スクリーニング条件は、TOPIX1000 を対象／相互関税発表後（4/3以降）に高値を付けた銘柄／4/2終値から年初来高値までの上昇率が大きい順

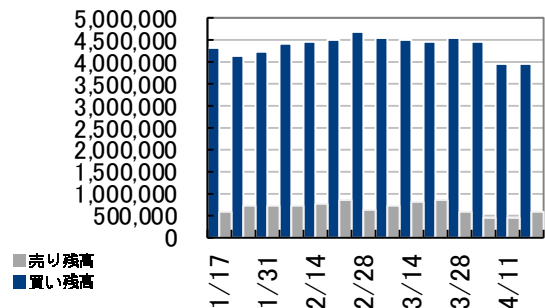
関税巡る不透明感の短期的な払拭のなかで買戻し

4月18日時点の2市場信用残高は、買い残高が29億円増の3兆9537億円、売り残高が1372億円増の5965億円。買い残高が3週間ぶりの増加、売り残高は4週間ぶりの増加となった。また、買い方の評価損益率は-13.32%から+3.31%、売り方の評価損益率は+16.07%から+11.62%に。なお、信用倍率は8.60倍から6.63倍となった。

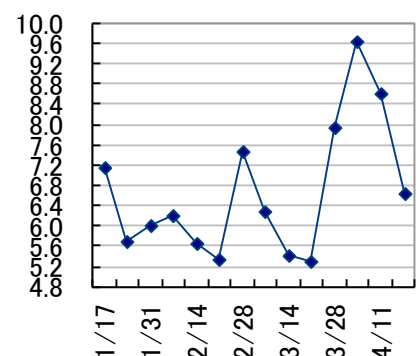
この週(4月14日-18日)の日経平均は前営業日比1144.70円高の34730.28円。トランプ米大統領が関税方針に対して柔軟な姿勢を示したことなどが安心感を誘い、東京市場では買い戻しが先行した。一時1ドル=141円台と昨年9月以来の水準までドル安円高が進んだが、訪米した赤澤亮正経済財政・再生大臣が、最初の日米協議において「為替の議論はなかった」と発言したことで円高加速は一服。週末は主だった欧米株式市場が休場だったことも影響して、プライム市場の売買代金は今年最低水準の3.3兆円となったが、日米景気減速などへの過度な警戒感は後退し、東京市場はしっかりとした推移が見られた。

個別では、テレ朝HD<9409>の信用倍率は0.51倍と前週から売り長の需給になった。同社は4月14日、朝日新聞社と大日印<7912>が保有するテレ朝HD株を売り出すと発表。目先の需給悪化を警戒した売りのほか、ディスカウントでの取得を狙ったヘッジ対応の新規売りが積み上がった。日本調剤<3341>の信用倍率も0.32倍と前週から売り長になっている。一部メディアが独占記事として、非公開化に向けた入札プロセスを開始したと報じた。再編機運が高まるなかで株価は急伸しており、反動安を想定した新規売りが積み上がる形になったようだ。中外薬<4519>についても前週から売り長の需給に。米イーライ・リリーに譲渡した「オルフォングリブロン」の治験で進展がみられたことで株価は急伸し、反動安を狙った新規売りのほか、買い方の利益確定もみられた。

信用残高 金額ベース 単位：百万円



信用倍率 (倍)



取組みが改善した銘柄

コード	市場	銘柄	4/25終値 (円)	信用買残 (4/18:株)	信用売残 (4/18:株)	信用倍率 (4/18:倍)	信用買残 (4/11:株)	信用売残 (4/11:株)	信用倍率 (4/11:倍)
9409	プライム	テレ朝HD	2,591.0	849,800	1,666,200	0.51	587,200	32,000	18.35
3341	プライム	日本調剤	2,961.0	196,500	607,400	0.32	136,500	19,400	7.04
4519	プライム	中外薬	8,274.0	382,600	390,700	0.98	494,900	39,300	12.59
7269	プライム	スズキ	1,698.5	1,459,200	38,252,600	0.04	3,386,100	8,181,400	0.41
3046	プライム	JINSHD	8,600.0	72,400	163,400	0.44	80,400	52,200	1.54
7453	プライム	良品計画	4,626.0	643,600	1,179,700	0.55	690,500	425,400	1.62
6345	プライム	アイチコーポ	1,278.0	170,300	1,167,400	0.15	401,800	1,036,900	0.39
2593	プライム	伊藤園	3,346.0	354,400	674,100	0.53	355,300	321,900	1.10
9627	プライム	アインHD	5,396.0	20,800	593,800	0.04	29,600	357,200	0.08
3549	プライム	クスリのアオキ	3,268.0	58,500	386,700	0.15	50,700	168,600	0.30
3994	プライム	マネフォワード	4,113.0	416,500	359,800	1.16	465,700	207,000	2.25
5631	プライム	日製鋼	5,950.0	997,700	391,800	2.55	1,021,100	209,000	4.89
3038	プライム	神戸物産	4,100.0	462,000	433,400	1.07	601,000	306,100	1.96
9843	プライム	ニトリHD	16,455.0	489,800	84,800	5.78	612,600	57,900	10.58
9501	プライム	東電力HD	434.6	59,977,600	2,480,600	24.18	58,055,100	1,318,700	44.02

コラム: 豪総選挙の最悪シナリオ

5月3日の豪総選挙に向けた直前の情勢調査で与党がリード。ただ、野党も追い上げ、政権交代の可能性はゼロではありません。成熟国のオーストラリアにとって政治は大きなリスク要因にはなりにくいものの、資源価格や米中摩擦の動向次第では急落が警戒されます。

4月の豪ドル・ドル相場は乱高下し、相場の先読みが困難な状況です。米トランプ政権の対中高関税を受け、豪経済への影響を懸念した豪ドル売りでコロナ最盛期の2020年以来5年ぶりの安値圏となる0.59ドル台に一時落ち込みました。しかし、米連邦準備制度理事会(FRB)議長更迭をめぐるドルの信認低下に支えられ、今度は0.64ドル台まで切り返すなど9%近い変動を記録しています。

目下の焦点は5月3日に行われる総選挙。直近の支持率調査によると、与党・労働党が現時点でリードするも野党・保守連合も追い上げ、単独過半数確保は微妙な情勢です。争点となっているのは、急騰する住宅価格への対応。野党・保守連合の国防費増額はどこまで支持を集められるか未知数です。選挙結果により議会のねじれが強まれば財政運営が危ぶまれ、投資家心理にマイナスの影響を与えることも考えられます。

豪経済指標はおおむね堅調で、政権交代しても市場の懸念は限定的でしょう。ただ、複合的な要因が絡めば総選挙をきっかけに豪ドル売りとなることも考えられます。仮に新政権が環境保護を優先するあまり、鉄鉱石や石炭、天然ガスの開発ライセンスの見直しや税制強化に動けば、主要輸出産業への打撃は不可避。経済の屋台骨を揺るがす動きとして市場は過敏に反応し、資源国通貨の豪ドル売りにつながります。

対中関係はさらに大きなテーマです。オーストラリアは中国にとって資源調達の要所である一方、安全保障上の対立が再燃すれば、経済協力の前提が崩れる恐れがあります。外交姿勢次第では、鉄鉱石や液化天然ガス(LNG)を含む対中輸出が再び制限される可能性も否定できません。米中対立は回避されても、アメリカ陣営に取り込まれれば中国からの報復的な政策も考慮に入れなければなりません。

豪準備銀行(中銀)は5月の定例会合で追加利下げが織り込まれていますが、豪景気に不透明感が深まれば、インフレ抑制よりも成長維持を優先した金融政策を意識せざるを得ません。政権交代による政策混乱や資源収入の不安定化、対中輸出の減少などが重なれば、中銀の金利据え置きは継続。さらに緩和的なスタンスに舵を切った場合、金利差縮小への思惑を呼び豪ドルの中期的な下押し圧力となりそうです。

※あくまでも筆者の個人的な見解であり、弊社の見解を代表するものではありません。

1	スケジュール	経済カレンダー	2-5
		決算カレンダー	6-13
2	レーティング	格上げ・買い推奨	14
		格下げ・売り推奨	15
3	投資主体別売買動向	総括コメント	16
		市場別データ	17
4	新規上場銘柄	結果とスケジュール	18
5	一目均衡表雲抜け銘柄	雲上抜け銘柄（プライム）	19
		雲下抜け銘柄（プライム）	20

4月28日～5月10日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容
4月28日	月	17:00	国債買い入れ日程(5月、日本銀行)
		19:30	印・鉱工業生産(3月)
		20:25	ブ・週次景気動向調査
		20:30	ブ・経常収支(3月)
		20:30	ブ・海外直接投資(3月)
		27:00	ブ・貿易収支(先週)
			ブ・連邦政府債務残高(3月、29日まで)
			加・総選挙
4月29日	火	17:00	欧・欧州中央銀行(ECB)がユーロ圏CPI予想(3月)
		17:00	欧・ユーロ圏マネーサプライ(3月)
		18:00	欧・ユーロ圏消費者信頼感指数(4月)
		18:00	欧・ユーロ圏景況感指数(4月)
		20:00	ブ・FGVインフレIGPM(4月)
		21:00	南ア・貿易収支(3月)
		21:30	米・卸売在庫(3月)
		22:00	米・S&P/コアロジックCS20都市住宅価格指数(2月)
		22:00	米・FHFA住宅価格指数(2月)
		23:00	米・JOLT求人数(3月)
		23:00	米・消費者信頼感指数(4月)
			株式市場は祝日のため休場(昭和の日)
			ブ・中央政府財政収支(3月、30日まで)
4月30日	水	08:50	鉱工業生産指数(3月)
		08:50	小売売上高(3月)
		08:50	百貨店・スーパー売上高(3月)
		10:30	中・製造業PMI(4月)
		10:30	中・非製造業PMI(4月)
		10:30	中・総合PMI(4月)
		10:30	豪・消費者物価指数(3月)
		10:45	中・財新製造業PMI(4月)
		14:00	景気一致指数(2月)
		14:00	景気先行CI指数(2月)
		14:00	住宅着工件数(3月)
		16:55	独・失業率(失業保険申請率)(4月)
		17:00	独・GDP速報値(1-3月)
		18:00	欧・ユーロ圏GDP速報値(1-3月)
		20:30	ブ・基礎的財政収支(3月)
		20:30	ブ・純債務対GDP比(3月)
		21:00	ブ・個人ローン・デフォルト率(3月)
		21:00	ブ・ローン残高(3月)
		21:00	ブ・融資残高(3月)
		21:00	ブ・全国失業率(3月)
		21:00	独・消費者物価指数(4月)
		21:00	メキシコ・GDP(1-3月)
		21:15	米・ADP全米雇用報告(4月)
		21:30	米・GDP速報値(1-3月)
		22:45	米・MNIシカゴ購買部協会景気指数(4月)
		23:00	米・個人所得(3月)
		23:00	米・個人消費支出(3月)
		23:00	米・個人消費支出(PCE)価格コア指数(3月)
		23:00	米・中古住宅販売成約指数(3月)
			日銀政策委員会・金融政策決定会合(1日目)
			印・銀行貸出(3月)

4 月 28 日～5 月 10 日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容
5月1日	木	09:30	製造業PMI(4月)
		10:30	豪・貿易収支(3月)
		14:00	消費者態度指数(4月)
		15:30	植田日銀総裁が会見
		21:30	米・新規失業保険申請件数(先週)
		22:45	米・製造業PMI(4月)
		23:00	米・ISM製造業景況指数(4月)
		23:00	米・建設支出(3月)
			日銀政策委員会・金融政策決定会合(2日目)、終了後決定内容発表
			米・自動車販売(4月、2日までに)
			英・地方選
			欧・英・香港・株式市場は祝日のため休場(メーデー)
			中・株式市場は祝日のため休場(労働節、5日まで)
5月2日	金	08:30	有効求人倍率(3月)
		08:30	失業率(3月)
		08:50	マネタリーベース(4月)
		08:50	対外・対内証券投資(先週)
		10:30	豪・小売売上高(3月)
		14:00	印・製造業PMI確定値(4月)
		17:00	欧・ユーロ圏製造業PMI(4月)
		18:00	欧・ユーロ圏消費者物価コア指数(4月)
		18:00	欧・ユーロ圏失業率(3月)
		21:30	米・非農業部門雇用者数(4月)
		21:30	米・失業率(4月)
		21:30	米・平均時給(4月)
		22:00	ブ・製造業PMI(4月)
		23:00	米・製造業受注(3月)
			決算発表 大東建、丸紅、JAL、伊藤忠、三菱商事、エムスリー、JR西日本
			印・外貨準備高(先週)
			欧・欧州中央銀行(ECB)経済報告
5月3日	土		豪・総選挙
			シンガポール・総選挙
5月4日	日		アジア開発銀行(ADB)年次総会(7日まで)
5月5日	月	15:30	スイス・消費者物価指数(4月)
		17:00	ブ・FIPE消費者物価指数(4月)
		20:00	ブ・FGV消費者物価指数(IPC-S)(先週)
		20:25	ブ・週次景気動向調査
		22:45	米・サービス業PMI(4月)
		22:45	米・総合PMI(4月)
		23:00	米・ISM非製造業景況指数(4月)
			株式市場は祝日のため休場(こどもの日)
			香港・株式市場は祝日のため休場(仏誕節)
5月6日	火	10:45	中・財新サービス業PMI(4月)
		10:45	中・財新総合PMI(4月)
		14:00	印・サービス業PMI確定値(4月)
		14:00	印・総合PMI確定値(4月)
		14:45	スイス・失業率(4月)
		17:00	欧・ユーロ圏サービス業PMI(4月)
		17:00	欧・ユーロ圏総合PMI(4月)
		18:00	欧・ユーロ圏生産者物価指数(3月)
		21:30	加・貿易収支(3月)
		21:30	米・貿易収支(3月)
		22:00	ブ・サービス業PMI(4月)
		22:00	ブ・総合PMI確定値(4月)
			株式市場は祝日のため休場(振替休日)

4 月 28 日～5 月 10 日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容
5月7日	水	07:45	NZ・失業率(1-3月)
		09:30	サービス業PMI(4月)
		09:30	総合PMI(4月)
		15:00	独・製造業受注(3月)
		18:00	欧・ユーロ圏小売売上高(3月)
		21:00	ブ・鉱工業生産(3月)
		27:00	ブ・貿易収支(4月)
		27:00	米・連邦公開市場委員会(FOMC)が政策金利発表
		28:00	米・消費者信用残高(3月)
		30:30	ブ・ブラジル中央銀行が政策金利(SELICレート)発表
			決算発表 横河電、LINEヤフー、川崎船、JT
			中・外貨準備高(4月)
			米・FOMC終了後、パウエル連邦準備制度理事会(FRB)議長が記者会見
			欧・非公式欧州連合(欧)外相会合(8日まで)
5月8日	木	08:50	日銀政策委員会・金融政策決定会合議事要旨(3月18・19日分)
		11:00	東京オフィス空室率(4月)
		15:00	独・鉱工業生産指数(3月)
		20:00	ブ・FGV消費者物価指数(IPC-S(先週))
		20:00	ブ・FGVインフレ率(IGP-DI(4月))
		20:00	英・イングランド銀行(英中央銀行)が政策金利発表
		21:30	米・新規失業保険申請件数(先週)
		23:00	米・卸売在庫(3月)
		24:00	米・NY連銀が消費者の1年先インフレ期待発表(4月)
			決算発表 インフィニオンテクノロジーズ、コインベース・グローバル
5月9日	金	08:30	毎月勤労統計-現金給与総額(3月)
		08:30	実質賃金総額(3月)
		08:30	家計支出(3月)
		14:00	景気一致指数(3月)
		14:00	景気先行CI指数(3月)
		21:00	ブ・IBGEインフレ率IPCA(4月)
		21:30	加・失業率(4月)
			中・経常収支速報(1-3月)
			中・貿易収支(4月)
			中・資金調達総額(4月、15日まで)
			中・マネーサプライ(4月、15日まで)
			中・元建て新規貸出残高(4月、15日まで)
			印・外貨準備高(先週)
			米・ニューヨーク連銀総裁・クーグラーFRB理事・バーFRB理事が基調講演
			米・ウォラーFRB理事、ボウマンFRB理事がパネル討論会に参加
			米・ニューヨーク連銀総裁、セントルイス連銀総裁、クリーブランド連銀総裁がパネル討論会に参加
5月10日	土	10:30	中・生産者物価指数(4月)
		10:30	中・消費者物価指数(4月)

■(米)1-3 月期国内総生産

4 月 30 日(水)午後 9 時 30 分発表予定

(予想は、前期比年率+0.4%) 参考指標となるアトランタ地区連銀の経済予測モデル「GDPNow」の試算によると前期比-2.2%。米国の関税措置発動前のデータだが、貿易収支の悪化などが米国経済を圧迫したようだ。ただ、個人消費は特に悪化していないため、成長率はプラスとなる可能性がある。

■(日)日本銀行金融政策決定会合

5 月 1 日(木)決定会合の終了時刻は未定

(予想は、金融政策の現状維持) 日本銀行の植田総裁は経済・物価見通しが実現していけば利上げを行う考えを変えていないが、米国の関税政策による影響に対して強い警戒感を表明しており、今回の会合でも政策金利の据え置きが決まる可能性が高い。

■(米)4 月雇用統計

5 月 2 日(金)午後 9 時 30 分発表予定

(予想は、非農業部門雇用者数は前月比+13.0 万人、失業率は4.2%) サービス部門における雇用者数は伸び悩んでおり、製造業の雇用拡大は当面期待できないことから、非農業部門雇用者数は3 月実績を下回る可能性が高い。

■(米)連邦公開市場委員会(FOMC)会合

5 月 7 日(水)日本時間 8 日午前 3 時結果判明

(予想は、金融政策の現状維持) 直近公表の地区連銀経済報告によると、全米の大部分で物価が上昇し、経済活動と雇用は前回報告から変化がなかった。ただ、国際貿易政策を巡る不確実性が広がりつつあるため、今回の会合でも政策金利の現状維持が決まる見込み。

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
4月28日	1718	美樹工業	スタンダード	15:30	4月28日	8628	松井証	プライム	11:30
	1777	川崎設備	名証メイン	13:00		8697	JPX	プライム	12:00
	1850	南海辰村	スタンダード	16:00		9023	東京Mロ	プライム	15:30
	1930	北電事	プライム	16:00		9040	大宝運輸	名証メイン	11:00
	1934	ユアテック	プライム	12:00		9158	シーユーシー	グロース	15:30
	1941	中電工	プライム	15:00		9267	ケンキードラ	プライム	15:30
	1942	関電工	プライム	13:00		9368	キムラユニティー	スタンダード	11:00
	1946	トエネク	プライム	15:40		9502	中部電	プライム	16:00
	1959	九電工	プライム	15:00		9505	北陸電	プライム	15:00
	1964	中外炉	プライム			9531	東ガス	プライム	14:00
	2175	SMS	プライム	15:30		9534	北ガス	プライム	14:00
	2327	NSSOL	プライム	15:30		9539	葉ガス	スタンダード	15:00
	2359	コ ア	プライム	15:30	4月30日	1911	住友林	プライム	15:00
	2760	東エレバ	プライム	15:00		1939	四電工	プライム	16:00
	2801	キョーマン	プライム	15:30		1950	日本電設	プライム	16:00
	3426	アトム光シ	スタンダード	15:00		2114	フジ日本	スタンダード	15:00
	3778	さくら	プライム	11:00		2127	日本M&A	プライム	15:00
	3911	Aiming	グロース	15:30		2410	キャリアDC	プライム	16:00
	4043	トクヤマ	プライム	09:00		2477	手間ガス	スタンダード	15:30
	4045	東亜合成	プライム	14:00		2491	Vコーズ	プライム	17:00
	4204	積水化	プライム	15:30		2492	インフォマート	プライム	15:30
	4318	クイック	プライム	15:30		2689	オルパヘルケア	スタンダード	15:30
	4345	シーティーエス	プライム	13:00		2692	伊藤忠食	プライム	13:00
	4661	OLC	プライム	16:00		2811	カゴメ	プライム	15:40
	4685	菱友システム	スタンダード	17:00		2892	日食品	スタンダード	12:00
	5279	日興業	スタンダード	16:00		2926	篠崎屋	スタンダード	15:30
	5332	TOTO	プライム	15:30		3092	ZOZO	プライム	15:30
	5333	ガイシ	プライム	13:40		3137	ファンデラー	グロース	15:30
	5449	大阪製鉄	スタンダード	13:00		3341	日本調剤	プライム	16:00
	5612	銻鉄管	スタンダード	15:30		3482	ロードスター	プライム	15:30
	5659	日精線	プライム			3496	アズーム	グロース	15:30
	5834	SBIリソング	グロース	11:00		3622	ネットイー	グロース	15:30
	6023	ダイハツデ	スタンダード	13:00		3635	ユーエテック	プライム	16:00
	6161	エスティック	スタンダード	15:00		3776	プロパント	スタンダード	12:00
	6301	コマツ	プライム	14:30		3836	アバントG	プライム	15:30
	6302	住友重	プライム	14:00		3839	ODK	スタンダード	15:40
	6501	日 立	プライム	15:30		3969	イトレッド	スタンダード	15:00
	6503	三菱電	プライム	15:30		4107	伊勢化	スタンダード	17:00
	6526	ソシオネクスト	プライム	15:30		4220	リケンテクノス	プライム	14:00
	6586	マキタ	プライム	15:00		4221	大倉工	プライム	12:00
	6592	マブチ	プライム	12:00		4248	竹本容器	スタンダード	15:00
	6701	NEC	プライム	15:00		4308	Jストリーム	グロース	15:30
	6762	TDK	プライム	15:30		4362	日精化	プライム	16:00
	6823	リオン	プライム	15:30		4373	シンプレクスH	プライム	15:30
	6920	レーザーテック	プライム	16:00		4410	ハルマ化成G	プライム	13:00
	7102	日車輻	プライム	16:00		4417	グローセキ	グロース	16:00
	7148	FPG	プライム	16:00		4578	大塚HD	プライム	13:30
	7908	KIMOTO	スタンダード	17:00		4626	太陽HD	プライム	12:00
	7949	小松ウオル	プライム	15:30		4679	田 谷	スタンダード	10:00
	8014	蝶 理	プライム	14:00		4709	IDHD	プライム	11:00
	8015	豊通商	プライム	15:00		4762	エクスネット	スタンダード	16:00
	8071	東海エレ	名証メイン	15:00		4768	大塚商	プライム	15:00
	8190	ヤマナカ	名証メイン	13:00		4812	電通総研	プライム	15:30
	8285	三谷産	スタンダード	12:00		4957	ヤスハラケミカル	スタンダード	16:00
	8601	大和証G	プライム	11:30		5214	日電硝	プライム	15:30
	8609	岡 三	プライム	11:00		5257	ハンスシステム	スタンダード	13:00
	8613	丸三証	プライム	12:00		5280	ヨシユ	スタンダード	
	8614	東洋証	プライム	16:00		5334	特殊陶	プライム	15:40
	8622	水戸証	プライム	13:00		5386	鶴 弥	スタンダード	10:40
	8624	いちよし	プライム	13:00		5440	共英製鋼	プライム	13:00

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
4月30日	5444	大和工	プライム	13:00	5月1日	9503	関西電	プライム	16:00
	5905	日カン	スタンダード	15:30		9504	中国電	プライム	14:00
	5938	LIXIL	プライム	15:30		9506	東北電	プライム	15:00
	5959	岡 部	プライム	15:30		9507	四国電	プライム	15:30
	6028	テクノHD	プライム	15:30		9508	九州電	プライム	15:30
	6080	M&Aキャピ	プライム	15:30		9509	北海電	プライム	15:00
	6111	旭精機	名証メイン	16:20		9511	沖縄電	プライム	13:00
	6135	牧野フ	プライム	15:30		9533	邦ガス	プライム	11:40
	6185	SMN	スタンダード	15:30		9536	西部ガスH	プライム	16:00
	6189	グローキッス	スタンダード	15:30		9552	M&A総研H	プライム	15:00
	6196	ストライク	プライム	15:30		9687	KSK	スタンダード	15:00
	6268	ナブテスコ	プライム	16:00		9715	トランスコスモ	プライム	15:30
	6325	タカキタ	スタンダード	14:40		9719	SCSK	プライム	15:00
	6391	加地テック	スタンダード			9733	ナガセ	スタンダード	15:30
	6454	マックス	プライム	15:30		9742	アイネス	プライム	15:30
	6623	愛知電	名証プレミア	14:40		9830	Tナカヤマ	プライム	13:00
	6770	アルフスアル	プライム	15:30		9950	ハチパン	スタンダード	16:00
	6817	スミダコーポ	プライム			2148	ITM	プライム	17:00
	6837	京 写	スタンダード	16:00		2551	マルサンアイ	名証メイン	16:00
	6870	フエニール	スタンダード	15:00		2579	カコーテック	プライム	16:00
	6888	アクモス	スタンダード			2768	双 日	プライム	12:00
	6932	遠藤照	スタンダード	16:00		299A	dely	グロース	15:30
	6961	エンプラス	プライム	15:30		3064	MonotaRO	プライム	15:30
	6981	村田製	プライム	15:30		4151	協和キリン	プライム	15:30
	7172	JIA	プライム	15:30		4206	アイカエ	プライム	15:40
	7381	北國FHD	プライム	13:00		4347	プロメディア	スタンダード	15:00
	7433	伯 東	プライム	15:00		4463	日華化学	スタンダード	15:00
	7475	アルビス	プライム	14:00		5367	ニッコー	スタンダード	15:00
	7539	アイホンHD	スタンダード	13:00		6467	ニチダイ	スタンダード	
	7600	日本MDM	プライム	12:00		6632	JVCKW	プライム	15:00
	7625	ダイニング	スタンダード	15:30		6724	エプソン	プライム	15:30
	7774	J・TEC	グロース	16:00		7173	きらぼし	プライム	15:30
	7896	セブンエ	スタンダード	13:20		7177	GMOFHD	スタンダード	15:31
	7942	JSP	プライム	15:00		7446	東北化学	スタンダード	15:30
	7947	エフコ	プライム	15:00		7741	HOYA	プライム	13:00
	8035	東エレ	プライム	16:00		8031	三井物	プライム	12:00
	8056	BIPROGY	プライム	15:30		8053	住友商	プライム	13:00
	8103	明和産	プライム	13:00		8174	日ガス	プライム	15:30
	8133	エネクス	プライム	13:00		8772	アサックス	スタンダード	15:00
	8616	東海東京	プライム	11:00		9064	ヤマトHD	プライム	15:30
	8699	HSHD	スタンダード	16:00		9682	DTS	プライム	15:30
	8700	丸八証券	スタンダード	15:30		9799	旭情報	スタンダード	16:00
	8704	トレイダーズ	スタンダード	15:30	5月2日	1878	大東建	プライム	11:00
	8803	平和不	プライム	15:00		2296	伊藤米久	プライム	12:00
	8898	センチュリー21	スタンダード	16:00		2413	エムスリー	プライム	15:30
	8914	エリアルック	スタンダード	12:00		2480	シスロケ	スタンダード	15:30
	9001	東 武	プライム	15:30		2908	フジッコ	プライム	14:00
	9020	JR東日本	プライム	15:30		3191	ジョイ本田	プライム	15:00
	9022	JR東海	プライム	15:30		4565	ネクセラファーマ	プライム	15:00
	9044	南海電	プライム	14:00		4772	スリムメディ	グロース	
	9081	神奈交	プライム	15:30		5903	SHINPO	スタンダード	15:00
	9104	商船三井	プライム	12:00		5933	アルインコ	プライム	15:30
	9110	ユニテ海	プライム	14:00		6099	エラン	プライム	15:30
	9202	ANA	プライム	15:00		6155	高松機械	スタンダード	15:30
	9206	SFJ	スタンダード	15:30		6230	SANEI	スタンダード	15:30
	9219	ギックス	グロース	15:30		6809	TOA	プライム	15:30
	9301	三菱倉	プライム	15:30		7609	ダイトロ	プライム	15:40
	9307	杉村倉	スタンダード	16:30		7740	弘ロ	プライム	15:30
	9362	兵機海	スタンダード	13:00		7972	イトーキ	プライム	15:30
	9384	内外トランス	プライム	12:00		8001	伊藤忠	プライム	13:00

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
5月2日	8002	丸 紅	プライム	11:00	5月8日	9768	いであ	スタンダード	16:00
	8058	三菱商	プライム	14:00		9955	ヨシケウ	スタンダード	15:30
	8165	千趣会	スタンダード	15:30		1382	ホーブ	スタンダード	15:00
	8566	リユーリス	プライム	14:00		1768	ソネット	スタンダード	16:00
	8860	フジ住	プライム	14:00		1869	名工建	名証メイン	16:00
	9021	JR西日本	プライム	15:30		2009	鳥越粉	スタンダード	15:00
	9201	JAL	プライム	12:00		2060	フィード・ワン	プライム	15:30
	9619	イチネンHD	プライム	15:30		2136	ヒップ	スタンダード	16:00
	9878	セキド	スタンダード	15:00		2206	グリコ	プライム	15:30
5月7日	165A	SBLオス	グロース	15:30	2226	湖池屋	スタンダード	13:00	
	1723	日本電技	スタンダード	16:00	2326	デジアーツ	プライム	16:00	
	1870	矢作建	プライム	14:00	2335	キューブシス	プライム	16:00	
	1967	ヤマト	スタンダード	15:00	2371	カカコム	プライム	12:00	
	2003	日東富士	スタンダード	15:00	2393	日本ケア	スタンダード	15:30	
	2053	中部飼	プライム	14:00	2395	新日科学	プライム	11:00	
	2281	プリマム	プライム	15:30	2461	ファンズ	プライム		
	2344	平安レイ	スタンダード	15:30	2489	アドウェイズ	プライム	14:00	
	2902	太陽化	名証メイン	15:40	2613	Jオイル	プライム	15:30	
	2914	J T	プライム	15:30	262A	インターメスティ	プライム	15:00	
	2924	イソ産業	スタンダード		2700	木徳神糧	スタンダード	15:30	
	3132	マクニカHD	プライム	15:00	2802	味の素	プライム	15:30	
	3317	フライングG	スタンダード	15:00	2810	ハウス食G	プライム	14:00	
	3439	ミツ知	スタンダード	15:30	2897	日清食HD	プライム	13:00	
	3690	イルグルム	グロース	15:30	3028	アルベン	プライム	15:30	
	3910	エムケイシステム	スタンダード	15:00	303A	visumo	グロース	16:00	
	4262	コフテイアイ	グロース	12:00	3157	ジオリブG	スタンダード	15:30	
	4385	メルカリ	プライム	15:30	3166	OCHI・HD	スタンダード	15:00	
	4396	システムサポH	プライム	13:00	3167	TOKAI HD	プライム	15:00	
	4475	HENNGE	グロース	15:30	3202	ダイワホウ	スタンダード	14:00	
	4483	JMDC	プライム	15:45	3232	三交GHD	プライム	16:20	
	4547	キッセイ薬	プライム	15:00	3252	地 主	プライム	15:30	
	4689	LINEヤフー	プライム	15:30	3326	ラジシステム	スタンダード	16:00	
	4746	東計電算	スタンダード	15:30	3328	BEENOS	プライム	15:30	
	4847	インテリW	プライム	15:30	3436	SUMCO	プライム	15:30	
	5187	クエート	スタンダード	11:00	3580	小松マテリアル	プライム	15:00	
	5208	有沢製	プライム	16:00	3604	川本産業	スタンダード	15:30	
	5445	東京鉄	プライム	13:00	3626	TIS	プライム	15:30	
	5955	ワイズHD	スタンダード		3672	オルトプラス	スタンダード	15:00	
	5979	カネソウ	名証メイン	14:40	3698	CRI・MW	グロース	15:30	
	6141	DMG森精	プライム	14:00	3712	情報企画	スタンダード	15:30	
	6200	インソース	プライム	17:00	3744	サイオス	スタンダード	15:30	
	6420	ガリレイ	プライム	16:00	3771	システムリサーチ	プライム	15:45	
	6676	BUFFALO	スタンダード	15:40	3837	アドソル	プライム	15:30	
	6841	横河電	プライム	15:30	3900	クラフトワクス	グロース	15:30	
	6908	イソ電子	プライム	16:00	3908	コロボス	グロース	15:30	
	7224	新明和	プライム	16:00	3937	Ubicom	プライム	16:00	
	7299	オーセックス	スタンダード	16:00	3946	トーモク	プライム	15:00	
	7366	LITALICO	プライム	12:00	3984	ユーザローカル	プライム	15:00	
	7419	ノジマ	プライム	15:00	4012	アクシス	スタンダード	12:00	
	7480	スズデン	スタンダード		4028	石原産	プライム	13:00	
	7565	万世電機	スタンダード	14:00	4062	化デシ	プライム	15:40	
	7575	日本ライル	プライム	15:40	4080	田中化研	スタンダード	16:00	
	8005	スクロール	プライム	15:30	4120	スガイ化	スタンダード	15:30	
	8118	キング	スタンダード	15:30	4189	KH材ケム	プライム	14:00	
	8255	アケンアル	プライム		4326	インテジHD	プライム	15:30	
	8739	スパークス G	プライム	16:00	4414	フレクト	グロース	16:00	
	9107	川崎船	プライム	15:30	4452	花 王	プライム	15:30	
	9324	安田倉庫	プライム	15:00	4471	三洋化	プライム	15:00	
	9376	ユーシア	スタンダード	16:00	4477	BASE	グロース		
	9701	東会館	スタンダード	14:00	4491	CMナジメント	スタンダード	15:00	

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
5月8日	4502	武 田	プライム	15:30	5月9日	7813	ブラッツ	スタンダード	16:00
	4516	日本新薬	プライム	12:00		7832	バンダイナム	プライム	
	4528	小野薬	プライム	12:00		7841	遠藤製作	スタンダード	15:30
	4554	富士製薬	プライム	17:00		7860	エイベックス	プライム	15:30
	4559	セリア新薬	プライム	16:00		7917	ZACROS	プライム	16:00
	4582	シバイ	グロース	15:30		7951	ヤマハ	プライム	15:00
	4633	サカイクス	プライム	16:00		7955	クリナップ	プライム	15:00
	4678	秀 英	スタンダード	15:30		7963	興 研	スタンダード	15:00
	4704	トレッド	プライム	15:30		7966	リテック	プライム	13:00
	4792	山田コサル	プライム	12:00		7971	東 リ	スタンダード	14:00
	4800	オリコン	スタンダード	15:30		7974	任天堂	プライム	15:30
	4883	モダリス	グロース	15:00		7981	効ラスケ	プライム	12:00
	4901	富士フイルム	プライム	14:00		7989	ブライド	プライム	14:00
	4912	ライオン	プライム	15:00		7991	マミヤOP	スタンダード	
	4923	コ タ	プライム	16:00		8012	長瀬産	プライム	15:30
	4928	ノビアHD	プライム	15:30		8020	兼 松	プライム	14:00
	5261	リソル	プライム	14:00		8052	椿本興	プライム	16:00
	5284	ヤマウHD	スタンダード	16:00		8065	佐藤商	プライム	
	5285	ヤマックス	スタンダード	14:00		8075	神鋼商	プライム	12:00
	5355	ルツボ	スタンダード	12:00		8158	ソーダニカ	プライム	14:00
	5411	JFE	プライム	14:00		8282	ケースHD	プライム	11:30
	5461	中部鋼	プライム	15:00		8331	千葉銀	プライム	15:30
	5471	大特鋼	プライム	11:40		8334	群馬銀	プライム	15:30
	5480	冶金工	プライム	15:30		8596	九州リース	スタンダード	14:00
	5563	新日電工	プライム	13:00		8876	リログループ	プライム	15:30
	5603	虹 技	スタンダード	15:30		9010	富士急	プライム	15:00
	5727	邦チケウム	プライム	13:00		9048	名 鉄	プライム	15:00
	6062	チャムケア	プライム	14:00		9101	郵 船	プライム	12:00
	6088	シグマクシスH	プライム	16:00		9119	飯野海	プライム	14:00
	6248	横田製作	スタンダード	15:00		9325	フェイスHD	スタンダード	15:00
	6322	タクミナ	スタンダード	16:00		9347	日管財HD	プライム	14:00
	6328	荏原実業	プライム	15:30		9404	日テレHD	プライム	15:30
	6366	千代建	スタンダード	12:00		9424	日本通信	プライム	
	6367	ダイキン	プライム	15:30		9434	ソフトバンク	プライム	16:00
	6370	栗田工	プライム	15:30		9436	沖縄セルラー	スタンダード	15:30
	6403	水道機	スタンダード	16:00		9468	KADOKAWA	プライム	15:30
	6498	キッツ	プライム	14:00		9478	SE H&I	スタンダード	15:30
	6517	デンヨー	プライム	14:00		9514	EF-ON	スタンダード	15:30
	6622	ダイヘ	プライム	15:40		9532	大ガス	プライム	16:00
	6645	オムロン	プライム	15:35		9543	静岡ガス	プライム	15:30
	6703	OKI	プライム	13:00		9613	NTTデータG	プライム	15:30
	6718	アイホン	プライム	13:40		9628	燦HD	プライム	16:00
	6737	EIZO	プライム	14:00		9698	クレオ	スタンダード	15:00
	6745	ホーチキ	プライム	15:30		9699	ニオHD	プライム	15:30
	6771	池上通	スタンダード	15:30		9702	アイエスピー	プライム	15:30
	6798	SMK	プライム	13:00		9744	メテックGHD	プライム	11:00
	7013	IHI	プライム	13:00		9759	NSD	プライム	15:30
	7164	全国保証	プライム	15:30		9766	コナミG	プライム	15:30
	7192	モーゲージS	スタンダード	14:00		9831	ヤマダHD	プライム	11:00
	7198	SBIアール	プライム	15:00		9849	共同紙	スタンダード	15:30
	7203	トヨタ	プライム			9902	日 伝	プライム	13:00
	7211	三菱自	プライム	15:00		130A	VIS	グロース	16:00
	7326	SBIインシュ	グロース	11:00		1375	ユキグニ	プライム	15:30
	7372	デコルテHD	グロース	15:00		1414	ジョーボンド	プライム	15:30
	7451	三養食品	スタンダード	14:00		1429	日本アケア	プライム	15:00
	7596	魚 力	プライム	15:30		143A	イシン	グロース	
	7606	Uアローズ	プライム	12:00		1450	TANAKEN	スタンダード	15:30
	7711	助川電	スタンダード	15:30		151A	ダイブ	グロース	15:30
	7731	ニコン	プライム	15:30		1721	ユムシスHD	プライム	16:00
	7806	MTG	グロース	15:00		1738	NITTOH	名証メイン	14:20

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
5月9日	1788	三東工業	スタンダード	15:00		3286	トラスHD	グロース	15:00
	1813	不動トラ	プライム	14:00		3289	東急不HD	プライム	16:00
	1822	大豊建	スタンダード	16:00		3315	日本コークス	プライム	
	1882	東亜道	プライム	15:00		3352	パッファロー	スタンダード	15:00
	1893	五洋建	プライム	15:30		3371	ソフトクリHD	プライム	15:30
	1897	金下建	スタンダード	11:00		3386	コスモ・パイ	スタンダード	15:30
	1899	福田組	プライム	15:30		3392	デリカフーズ	スタンダード	13:00
	1929	日特建	プライム	15:00		3407	旭化成	プライム	12:30
	1949	住電設	プライム	13:00		3422	J-MAX	スタンダード	16:00
	1951	エシオG	プライム	16:00		3423	エスイー	スタンダード	12:00
	1976	明星工	プライム	13:00		3433	トーカロ	プライム	15:30
	1980	ダイダン	プライム	13:00		3461	パルマ	スタンダード	15:00
	2112	塩水糖	スタンダード	16:00		3553	共和レザ	スタンダード	15:30
	2139	中 広	スタンダード	16:40		3563	F&LC	プライム	
	2154	オーブンUP	プライム	15:00		3571	ソトー	スタンダード	14:40
	2193	COOK	スタンダード	18:00		3577	東海染	スタンダード	13:20
	2201	森永菓	プライム	15:30		3625	テックファーム	グロース	15:30
	2209	井村屋G	プライム	16:20		3628	デー知HR	グロース	15:00
	2266	六甲ハタ	プライム	15:45		3632	グリHD	プライム	15:30
	2269	明治HD	プライム	14:00		3655	ブレインP	プライム	13:00
	2282	日本ハム	プライム	15:40		3723	ファルコム	グロース	14:00
	2376	サイネックス	スタンダード	15:40		3762	テクマトリックス	プライム	15:30
	2378	ルネサス	プライム	15:30		3763	プロシッパ	プライム	16:00
	2389	デンソーHD	プライム	15:30		3765	ガンホー	プライム	15:30
	2397	DNAチップ	スタンダード	16:00		3766	システムズD	スタンダード	13:00
	2418	ツカガHD	スタンダード	15:30		3768	リスクモンスター	スタンダード	16:00
	2432	DeNA	プライム	15:30		3773	AMI	グロース	12:00
	2435	シダー	スタンダード	12:00		3779	J-エスコムHD	スタンダード	15:30
	2440	ぐるなび	プライム	15:40		3798	ULS-G	スタンダード	15:30
	2533	オエノHD	プライム	15:00		3834	朝日ネット	プライム	15:30
	2573	北海コカ	スタンダード	16:00		3841	ジグザット	スタンダード	15:40
	2666	オートウェーブ	スタンダード			3850	NTTDIM	スタンダード	15:00
	2681	ゲオHD	プライム	15:30		3851	日本ーS	スタンダード	15:30
	2693	YKT	スタンダード	15:30		3917	アイリッジ	グロース	13:00
	2702	マクナルド	スタンダード	15:00		3926	オープンドア	プライム	15:30
	2705	大戸屋HD	スタンダード	15:30		3932	アカツキ	プライム	15:31
	2730	エディオン	プライム	11:00		3934	ベネフィットJ	スタンダード	15:00
	2782	セリア	スタンダード	15:00		3941	レンゴー	プライム	13:00
	2788	アップル	スタンダード	15:00		3943	大石産業	スタンダード	15:00
	2790	ナフコ	スタンダード	15:30		3944	古林紙	スタンダード	16:00
	2815	アリアケ	プライム	10:00		3952	中紙器	名証メイン	14:00
	2816	ダイショー	スタンダード	15:00		3998	すららNT	グロース	15:00
	2883	大 冷	スタンダード	14:00		4046	大阪ソーダ	プライム	16:00
	2903	シノフーズ	スタンダード	14:00		4060	rakumo	グロース	15:30
	2922	なとり	プライム	15:00		4109	スライカミ7	プライム	14:00
	3034	クオールHD	プライム	15:30		4218	ニチパン	プライム	14:00
	3088	マツキヨコカラ	プライム	15:30		4228	積化成	プライム	15:30
	3097	物語ユーボ	プライム	15:30		4263	サスメド	グロース	15:30
	3110	日東紡	プライム	15:30		4284	ソルクシーズ	スタンダード	15:30
	3113	UNIVAOak	スタンダード	15:30		4286	CLHD	スタンダード	15:00
	3154	メディアスHD	プライム	15:30		4290	P I	プライム	16:00
	3173	Cominix	スタンダード	15:30		4320	CEHD	スタンダード	15:30
	3176	三洋貿易	プライム	16:00		4350	メイカルシス	スタンダード	15:30
	3179	シュビン	プライム	15:30		4351	山田債権	スタンダード	16:00
	3190	ホットマン	スタンダード	11:00		4366	ダイトーケミ	スタンダード	
	3221	ヨシックスHD	プライム	15:40		4390	ips	プライム	15:30
	3238	セントラル総	スタンダード	15:00		4403	日 油	プライム	14:00
	3245	ティアーライフ	プライム			4538	扶桑薬	プライム	13:00
	3261	グランディー	グロース	11:00		4556	カイノス	スタンダード	13:00
	3271	グローバル社	スタンダード	15:30		4563	アンビエ	グロース	15:00

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
5月9日	4572	カルパイ	グロース	16:00		5902	ホッカイドHD	プライム	16:00
	4574	大幸薬品	プライム	15:30		5909	コロナ	スタンダード	
	4586	メレックス	グロース	15:30		5923	高田機	スタンダード	13:00
	4588	オンコリス	グロース	13:00		5941	中西製作	スタンダード	16:00
	4594	プライトパス	グロース	15:30		5946	長府製	プライム	15:30
	4595	ミズホメディ	スタンダード	12:00		5947	リンナイ	プライム	10:00
	4617	中国塗	プライム	15:30		5950	パワーファス	スタンダード	15:00
	4619	日特塗	スタンダード	16:00		5958	三洋工	スタンダード	11:00
	4624	イサム塗	スタンダード	13:00		5969	ロフテックス	スタンダード	10:00
	4634	artience	プライム	16:50		5984	兼 房	スタンダード	13:40
	4642	オシナリ設	スタンダード	15:00		6046	リクハル	グロース	15:00
	4657	環境管理	スタンダード	14:00		6071	IBJ	プライム	15:00
	4662	フォーカス	プライム	15:30		6073	アサンテ	プライム	12:00
	4667	アイサンテカ/ロ	スタンダード	15:20		6098	リカルトHD	プライム	15:30
	4674	クレスコ	プライム	16:00		6103	オークマ	プライム	16:00
	4680	ラウンドワン	プライム	11:00		6145	NITTOKU	スタンダード	15:30
	4690	日ハレト	スタンダード	15:30		6147	ヤマザキ	スタンダード	
	4694	BML	プライム	14:00		6156	エーワン精密	スタンダード	15:30
	4718	早稲アカ	プライム	15:30		6158	和井田	スタンダード	16:00
	4769	I C	スタンダード	15:40		6171	土木管理	スタンダード	12:00
	4809	バラカ	プライム			6222	島精機	プライム	15:30
	4848	フルキャストHD	プライム			6223	西部技研	スタンダード	15:30
	4888	ステラファーマ	グロース	14:00		6228	ジェイイーティ	スタンダード	15:30
	4922	コーセー	プライム	15:30		6249	GCシヨウイン	スタンダード	16:00
	4925	HABA	スタンダード	16:00		6257	藤商事	スタンダード	15:30
	4927	ポーラHD	プライム	15:30		6258	平田機工	プライム	15:30
	4933	Ine	プライム	15:30		6277	ホカワミクロ	プライム	15:30
	4951	エステー	プライム	16:00		6282	オレス工	プライム	15:00
	4958	長谷川香	プライム	16:00		6293	日樹工	プライム	16:00
	4960	ケミプロ	スタンダード	15:40		6315	TOWA	プライム	15:30
	4967	小林製薬	プライム	15:30		6326	クボタ	プライム	14:00
	4970	東洋合成	スタンダード			6327	北川精機	スタンダード	15:35
	5015	BPカストロール	スタンダード			6332	月島HD	プライム	14:00
	5016	JX金属	プライム	16:00		6340	渋谷工	プライム	14:00
	5017	富士石油	プライム	15:30		6342	太平製	スタンダード	16:20
	5186	ニッタ	プライム	15:00		6364	AIRMAN	プライム	13:00
	5191	住友理工	プライム	12:00		6378	木村化	スタンダード	16:00
	5202	板硝子	プライム	13:00		6381	アネスト岩田	プライム	15:00
	5262	日ヒューム	プライム	14:00		6395	タダノ	プライム	15:00
	5283	高見澤	スタンダード	15:00		6411	中野冷	スタンダード	15:00
	5287	イトーヨーキョ	スタンダード	11:00		6413	理想科	プライム	16:00
	5302	日カーボン	プライム	15:30		6418	金銭機	プライム	15:30
	5331	ノリタケ	プライム	14:00		6445	ジャノメ	プライム	15:30
	5357	ヨータイ	プライム	16:00		6448	ブラザー	プライム	15:30
	5380	新 東	スタンダード	15:00		6479	ミナベアツミ	プライム	15:00
	5388	クミネ工	スタンダード	15:00		6481	THK	プライム	15:30
	5401	日本製鉄	プライム	15:30		6518	三相電機	スタンダード	15:30
	5408	中山鋼	プライム	13:00		6537	WASHハウス	グロース	15:30
	5446	北越メタル	スタンダード	16:00		6546	フルテック	スタンダード	15:30
	5451	淀川鋼	プライム	11:00		6550	Unipos	グロース	15:00
	5463	丸一管	プライム	15:30		6557	AIAI	グロース	15:00
	5464	モリ工業	スタンダード	13:00		6565	ABホテル	スタンダード	
	5541	大平金	プライム			6629	テク/HR	スタンダード	16:00
	5713	住友鉱	プライム	15:30		6648	かわでん	スタンダード	15:30
	5742	NIC	スタンダード	15:00		6662	ユビテック	スタンダード	16:00
	5816	オーナンバ	スタンダード	15:30		6666	リバーエレクト	スタンダード	15:40
	5821	平河ヒューテ	プライム	15:30		6675	サクサ	スタンダード	15:00
	5830	いよぎん	プライム	13:00		6678	テクノメディア	スタンダード	
	5831	しずおか	プライム	15:30		6715	ナカヨ	スタンダード	15:00
	5867	エスネット	グロース	13:00		6730	アクセス	スタンダード	15:30

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
5月9日	6744	能美防	プライム	15:30		7537	丸 文	プライム	16:00
	6752	パナソニックH	プライム	15:00		7555	大田花き	スタンダード	14:00
	6775	TBグループ	スタンダード	16:00		7570	橋本総HD	スタンダード	
	6777	santecHD	スタンダード	15:40		7595	アルゴグラフ	プライム	16:00
	6804	ホシデン	プライム	16:00		7616	コワイト	プライム	15:00
	6806	ヒロ電	プライム	16:00		7619	田中商事	スタンダード	14:00
	6832	アイ電子	スタンダード	13:00		7702	JMS	スタンダード	15:00
	6836	プラットホーム	スタンダード	16:00		7723	愛時計	プライム	16:20
	6874	協立電機	スタンダード	15:00		7729	東京精	プライム	15:30
	6877	OBARA-G	スタンダード	17:00		7735	スクリン	プライム	15:35
	6879	IMAGICAG	プライム	15:30		7744	ノーリツ鋼機	プライム	15:00
	6882	三社電機	スタンダード	15:30		7760	IMV	スタンダード	16:00
	6901	沢藤電	スタンダード	16:00		7791	ドリームベ	スタンダード	15:00
	6914	オプテックスG	プライム	15:30		7792	コソツテ	グロース	15:30
	6919	ケ ル	スタンダード	13:00		7826	フルヤ金属	プライム	15:30
	6927	ベオステックH	スタンダード	16:00		7844	マーベラス	プライム	
	6929	日セミ	プライム	15:10		7846	ハイロツト	プライム	16:00
	6957	芝浦電子	スタンダード	16:00		7863	平 賀	スタンダード	15:00
	6964	サンヨー	スタンダード	16:00		7883	サンメッセ	スタンダード	15:00
	6965	ホニクス	プライム	16:00		7898	ウツワシ	スタンダード	15:30
	6976	太陽誘電	プライム	15:30		7906	ヨネックス	スタンダード	15:00
	6989	北電工	スタンダード	14:00		7915	NISSHA	プライム	15:30
	6996	ニチコン	プライム	15:30		7937	ツツミ	スタンダード	14:00
	7011	三菱重	プライム	13:00		7939	研 創	スタンダード	12:00
	7012	川 重	プライム	11:00		7940	ウェーブロック	スタンダード	15:00
	7040	サン・ライフHD	スタンダード	15:00		7950	日デコ	名証メイン	15:20
	7061	日本スピス	グロース	15:00		7958	天 馬	プライム	15:30
	7089	フォースタ	グロース	15:00		7979	松 風	プライム	15:30
	7105	三菱ロジ	スタンダード	13:00		7980	重松製	スタンダード	16:00
	7130	ヤマIGHD	プライム	14:00		7985	ネボン	スタンダード	15:00
	7163	住信SBI株	スタンダード	11:00		7987	ナカバヤシ	スタンダード	16:00
	7183	あん保証	スタンダード	11:00		7994	オカムラ	プライム	15:00
	7189	西日本FH	プライム	16:00		8043	スターゼン	プライム	14:00
	7191	イントラスト	スタンダード	15:00		8059	第一実	プライム	14:00
	7213	レシップHD	スタンダード	14:40		8074	ユアサ商	プライム	15:00
	7228	デイトナ	スタンダード	12:00		8078	阪和興	プライム	13:00
	7231	トピー	プライム	13:00		8084	RYODEN	プライム	13:00
	7244	市光工	プライム	17:00		8091	ニチモウ	プライム	16:00
	7291	日プラスト	スタンダード	15:00		8098	稲畑産	プライム	14:00
	7296	エフ・シー・シー	プライム	15:00		8113	ユニチャーム	プライム	16:00
	7322	33FG	プライム	15:40		8131	ミツロロGHD	スタンダード	16:00
	7327	第四北越	プライム	13:00		8137	サンテクノス	プライム	16:00
	7350	おきなわ	プライム	12:00		8139	ナガホリ	スタンダード	15:30
	7380	十六FG	プライム	15:00		8160	木曽路	プライム	15:00
	7399	ナンシシ	スタンダード	16:00		8163	SRSHD	プライム	14:00
	7408	ジャムコ	プライム	15:30		8173	上新電	プライム	12:00
	7412	アトム	スタンダード	15:30		8179	ロイヤルHD	プライム	15:30
	7421	カッパ・クリエ	プライム	15:00		8202	ラオックスHD	スタンダード	16:00
	7442	中山福	スタンダード	16:00		8207	テンアライド	スタンダード	15:30
	7443	横浜魚類	スタンダード	12:00		8208	エンジョー	スタンダード	15:00
	7456	松田産業	プライム	16:00		8209	フレットリー	スタンダード	
	7464	セフテック	スタンダード	15:05		8214	AOKI HD	プライム	15:00
	7466	SPK	プライム			8281	ゼビオHD	プライム	13:00
	7472	鳥羽洋行	スタンダード	15:30		8336	武蔵銀	プライム	14:00
	7483	トウシヤ	プライム	15:30		8338	筑波銀行	プライム	15:00
	7486	サンリン	スタンダード	15:30		8341	七十七	プライム	14:00
	7500	西川計測	スタンダード			8346	東邦銀	プライム	12:00
	7504	高 速	プライム	15:30		8359	八十二	プライム	15:30
	7505	扶桑電通	スタンダード	15:30		8361	大垣銀	プライム	16:00
	7527	システムソフト	スタンダード	16:00		8362	福井銀	プライム	15:00

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
5月9日	8364	清水銀	プライム	15:30		9513	Jパワー	プライム	16:00
	8365	富山銀	スタンダード	14:00		9562	ビジネスコー	グロース	15:30
	8366	滋賀銀	プライム	15:00		9600	アイネット	プライム	15:30
	8367	南都銀	プライム	15:00		9656	グリランド	スタンダード	15:00
	8368	百五銀	プライム	15:20		9706	空港ビル	プライム	16:00
	8387	四国銀	プライム	14:00		9722	藤田舘	プライム	15:30
	8388	阿波銀	プライム	14:00		9729	トーカイ	プライム	14:00
	8393	宮崎銀	プライム	12:00		9757	船総研HD	プライム	15:30
	8410	セブン銀行	プライム	15:30		9760	進学会HD	スタンダード	
	8416	高知銀行	スタンダード	15:00		9763	丸紅リース	スタンダード	14:00
	8418	山口FG	プライム	15:00		9790	福井コンビ	プライム	13:00
	8424	芙蓉リース	プライム	14:00		9823	マミーマート	スタンダード	
	8473	SBI	プライム			9827	川カラ	スタンダード	16:00
	8515	アイフル	プライム	11:00		9828	ケンキGDC	スタンダード	16:00
	8537	大光銀	スタンダード	13:00		9832	オートバックス	プライム	15:00
	8550	栃木銀	プライム	15:30		9852	CBグループ	スタンダード	15:00
	8698	マックスG	プライム	15:30		9853	ルナール	スタンダード	15:00
	8715	アコムHD	プライム	15:30		9867	ソレキア	スタンダード	15:00
	8742	小林洋行	スタンダード	15:30		9869	加藤産業	プライム	13:00
	8747	豊トラスティ	スタンダード	15:00		9882	イエローハット	プライム	
	8789	フィンテック	スタンダード			9885	シャルレ	スタンダード	15:30
	8801	三井不	プライム	13:00		9908	日電計	スタンダード	13:00
	8804	東建物	プライム	15:30					
	8835	太平発	スタンダード						
	8848	レオハス21	プライム	15:30					
	8864	空港施設	プライム	15:00					
	8877	エスリート	プライム	14:00					
	8881	日神GHD	プライム	15:30					
	8919	カチタス	プライム	15:30					
	8928	穴吹興産	スタンダード	15:00					
	8934	サンフロンティア	プライム	15:00					
	9009	京 成	プライム	15:00					
	9025	鴻池運輸	プライム	15:30					
	9029	ヒガンHD	スタンダード	15:00					
	9031	西 鉄	プライム	16:00					
	9037	ハマキョウ	プライム	16:00					
	9045	京阪HD	プライム	14:00					
	9057	遠州トラック	スタンダード	13:00					
	9063	岡県運	スタンダード	15:00					
	9072	ニッコンHD	プライム	14:00					
	9083	神姫バス	スタンダード	16:00					
	9130	共栄タ	スタンダード	16:00					
	9142	JR九州	プライム	15:00					
	9143	SGHD	プライム	15:30					
	9171	栗林船	スタンダード	14:00					
	9225	ブリッコン	グロース	15:00					
	9227	マイワロ波化	グロース	15:30					
	9233	アジア航	スタンダード	15:30					
	9302	三井倉HD	プライム	15:00					
	9303	住友倉	プライム	13:00					
	9339	コチ・エイ	スタンダード	16:00					
	9342	スマサボ	グロース	15:00					
	9343	アイビス	グロース	15:30					
	9348	ispace	グロース	15:45					
	9359	伊勢海	名証メイン	14:20					
	9361	伏木運	スタンダード	15:30					
	9421	エヌエイHD	スタンダード	16:00					
	9432	NTT	プライム	13:00					
	9441	ベルパーク	スタンダード						
	9470	学研HD	プライム	15:30					

格上げ・買い推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価(円)
4月22日	いちよし	4187	大有機化	B→A格上げ	3100
	ゴールドマン	6524	湖北工業	買い新規	2500
4月23日	UBS	7203	トヨタ自	NEUTRAL→BUY格上げ	3100→3200
	シティ	7013	IHI	2→1格上げ	11500→12500
4月25日	JPモルガン	4751	サイバー	OVERWEIGHT新規	1500
		6098	リクルートHD	OVERWEIGHT新規	11500
	大和	2782	セリア	3→2格上げ	2200→3250

格下げ・売り推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

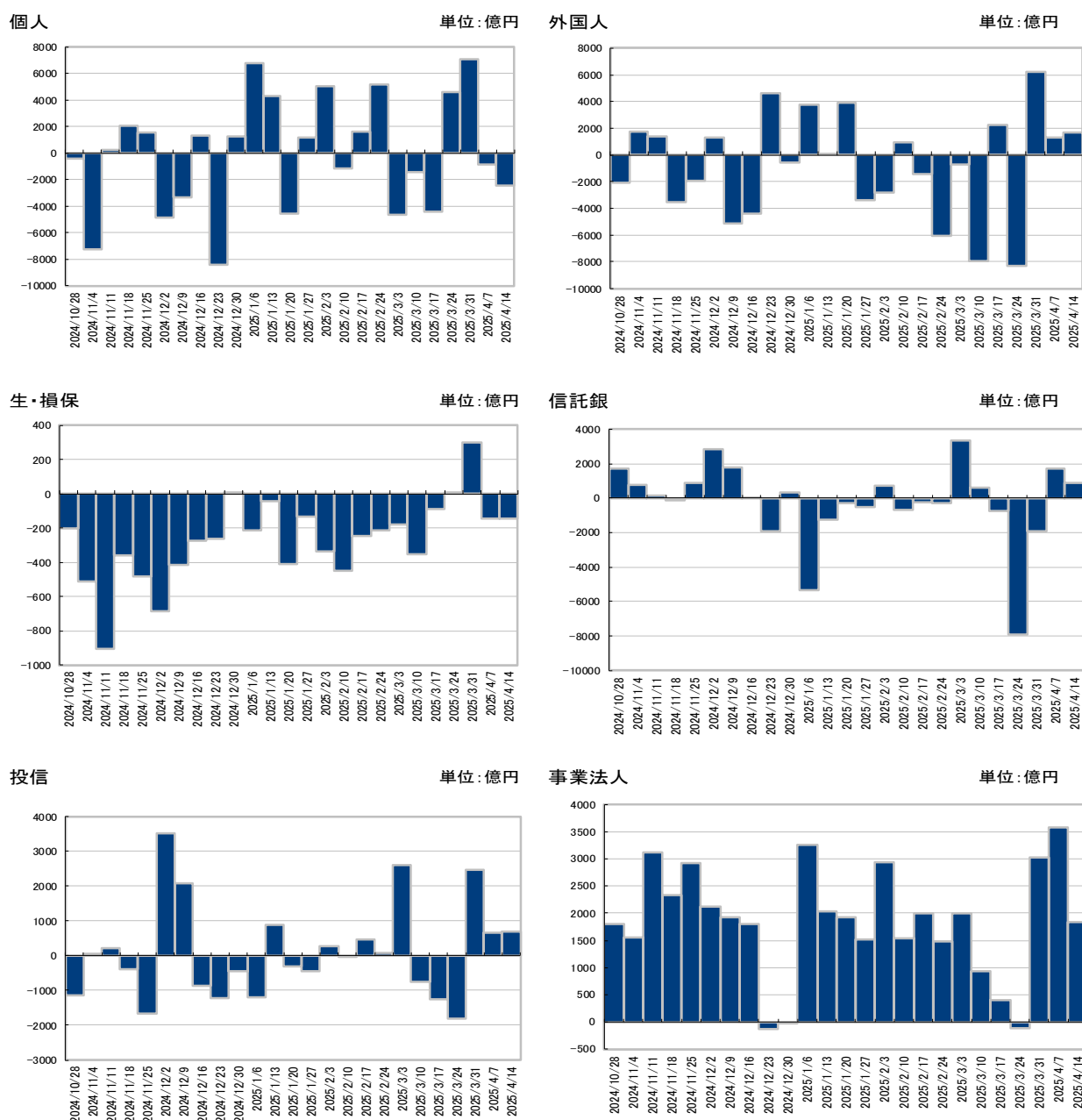
日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価（円）
4月22日	いちよし	3387	クリレスHD	B→C格下げ	1200
4月24日	JPモルガン	7752	リコー	OVERWEIGHT→NEUTRAL格下げ	1500
	みずほ	8984	大和ハウスR	買い→中立格下げ	295000→2620000

4 月第 3 週: 外国人投資家は総合で買い越しに転じる

4 月第 3 週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は総合で 3161 億円と買い越しに転じた。現物は買い越しを継続し、TOPIX 先物と 225 先物は買い越しに転じた。個人投資家は総合で 3000 億円と売り越しを継続した。

そのほか、投信は 913 億円と買い越しに転じ、都地銀は 411 円と売り越しを継続した。生・損保は 1922 億円と売り越しを継続し、事法は 1750 億円と買い越しを継続し、信託は 1662 億円と買い越しを継続した。

なお、自己は現物と 225 先物で売り越しを継続し、TOPIX 先物は買い越しを継続し、総合で 1945 億円と売り越しを継続した。この週の裁定残は前週末比 3799.74 億円減少（売り越し）とネットベースで 1 兆 4043.42 億円の買い越しとなった（買い越し幅減少）。週間の騰落率は日経平均で 3.41% の上昇だった。



単位:億円

現物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	25/01/06	▲7,624	6,783	3,786	▲1,183	3,266	▲210	▲547	▲5,305
	25/01/13	▲6,135	4,324	81	891	2,043	▲42	▲237	▲1,235
	25/01/20	▲972	▲4,555	3,891	▲302	1,922	▲408	▲182	▲284
	25/01/27	1,318	1,170	▲3,354	▲457	1,516	▲132	▲268	▲507
	25/02/03	▲5,366	5,051	▲2,821	277	2,934	▲339	▲626	716
	25/02/10	463	▲1,133	969	▲32	1,536	▲450	▲389	▲658
	25/02/17	▲1,719	1,618	▲1,465	471	2,000	▲245	▲410	▲260
	25/02/24	▲1,079	5,180	▲6,077	74	1,487	▲215	▲120	▲300
	25/03/03	▲2,807	▲4,643	▲740	2,612	2,002	▲180	344	3,372
	25/03/10	8,716	▲1,430	▲7,922	▲761	932	▲352	▲256	597
	25/03/17	4,348	▲4,452	2,273	▲1,259	409	▲91	▲103	▲746
	25/03/24	13,895	4,574	▲8,271	▲1,816	▲116	6	▲751	▲7,879
	25/03/31	▲18,085	7,038	6,218	2,477	3,025	303	▲77	▲1,939
	25/04/07	▲6,762	▲823	1,327	657	3,583	▲146	▲164	1,742
	25/04/14	▲2,300	▲2,445	1,680	693	1,831	▲145	▲218	902

単位:億円

T O P I X 先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	25/01/06	5,726	120	▲5,509	56	0	▲46	298	▲637
	25/01/13	4,385	▲151	▲4,911	565	▲1	15	29	64
	25/01/20	▲450	▲341	▲200	17	2	56	781	110
	25/01/27	▲750	200	351	▲10	10	55	411	▲246
	25/02/03	3,000	▲80	▲400	▲510	▲0	18	▲242	▲1,791
	25/02/10	1,320	181	400	427	22	▲95	1	▲2,299
	25/02/17	1,940	▲568	▲1,100	▲19	▲13	▲223	107	▲126
	25/02/24	1,420	▲41	▲1,500	54	▲19	▲172	▲362	692
	25/03/03	300	435	▲1,100	484	▲0	▲39	▲72	58
	25/03/10	▲1,000	▲240	2,000	30	10	▲72	70	200
	25/03/17	▲2,870	104	2,800	229	8	6	▲55	▲238
	25/03/24	▲9,200	▲350	▲3,300	2,503	▲8	29	▲584	10,808
	25/03/31	7,130	0	▲8,000	▲86	▲11	▲121	601	260
	25/04/07	3,499	57	▲3,127	▲339	1	▲304	▲64	212
	25/04/14	1,034	▲88	961	288	10	▲1,778	▲165	▲198

単位:億円

日経平均先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	25/01/06	638	▲37	▲596	63	21	1	383	▲825
	25/01/13	▲462	313	▲3,115	32	57	46	566	2,831
	25/01/20	170	▲710	2,700	▲155	▲81	198	1,419	▲3,580
	25/01/27	▲333	300	▲579	▲10	41	100	▲795	1,136
	25/02/03	110	100	▲2,000	254	▲27	2	▲24	1,360
	25/02/10	60	210	0	▲100	▲8	125	429	▲860
	25/02/17	970	▲630	▲2,300	174	26	20	218	1,630
	25/02/24	1,600	1,000	▲3,700	330	53	298	▲1,854	2,450
	25/03/03	1,560	100	▲2,000	▲44	10	▲292	▲608	1,840
	25/03/10	▲1,700	▲400	0	0	▲86	▲24	740	▲410
	25/03/17	▲40	▲310	1,300	▲174	▲56	▲181	757	▲1,388
	25/03/24	▲2,700	530	400	292	24	▲249	▲323	1,740
	25/03/31	6,850	200	▲6,000	400	149	2	▲874	▲350
	25/04/07	▲594	▲65	▲568	▲356	17	▲36	▲126	2,072
	25/04/14	▲679	▲467	520	▲68	▲91	1	▲28	958

※ データは直近の新規上場銘柄の結果とスケジュールを全て掲載しています。
証券会社によって取り扱いが異なりますので、お取引の際は各証券会社にご確認ください。

銘柄名	コード	市場	上場日	仮条件 (円)	公募株数 (株)	売出株数 (株)	公募価格 (円)	初値 (円)	主幹事	4/25終値 (円)
デジタルグリッド	350A	グロース	4/22	4,400～4,570	250,000	1,851,000	4,520	5,310	大和	5,000
	事業内容: 電力及び環境価値取引プラットフォーム「DGP(デジタルグリッドプラットフォーム)」の運営、分散型電源のアグリゲーションサービス及び脱炭素関連学習コンテンツの提供									
LIFE CREATE	352A	グロース	4/24	1,110～1,250	300,000	2,435,800	1,250	1,280	大和	1,255
	事業内容: プティック型フィットネススタジオの運営									
エレベーターコミュニケーションズ	353A	札ア	4/25	1,600～1,700	50,000	69,800	1,700	2,200	東洋	2,282
	事業内容: エレベーター・エスカレーター等昇降機設備の保守、管理及びリニューアル									

雲上抜け銘柄(プライム)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
1813	不動産トラ	2376	2281.5	2306.5	1873	日本ハウスHD	345	341.25	323.5
1952	新日空調	2026	1853.75	1707	2410	キャリアDC	1788	1747.25	1773
2676	高千穂交	4035	3991.25	3740	2681	ゲオHD	1963	1602.75	1891
4194	ビジョナル	8421	8217.5	8355	4229	群栄化	3210	2855.75	3167.5
4641	アルプス技	2690	2597.5	2566	5232	住友大阪	3939	3884.5	3857
5334	日特殊陶	4456	4181.25	4228	5659	日精線	1200	1176.75	1168
5741	UACJ	4740	4732.5	4101	5832	ちゅうぎんFG	1547	1502.25	1358
6071	IBJ	653	638	618.5	6282	オイレスエ	2151	2105.25	2148
6349	小森	1170	1142.75	1161	6436	アマノ	4157	4128	3777.5
6501	日立	3744	3503.25	2990	6787	メイコー	6250	5975	5325
6929	日セラミック	2674	2513.5	2601.5	7003	三井E&S	1658	1294.25	1652
7236	ティラド	3765	3442.5	3070.5	7988	ニフコ	3526	3525.5	3474.5
8016	オンワードHD	569	540.5	560	8020	兼松	2428	2400.25	2376
8051	山善	1401	1394	1334	8103	明和産	687	665.25	672.5
8137	サンワテクノス	2100	2002.75	2091.5	8253	クレセゾン	3298	3291.25	2948.5
8343	秋田銀	2373	2264.5	2294	8425	みずほリース	1038	1017	1025
8522	名古屋銀	7240	6767.5	6795	8766	東京海上	5565	5343	4970.5
9201	JAL	2594	2457.25	2522	9533	東邦ガス	4157	4128.75	3597
9551	メタウォーター	2050	1786	1972.5	9627	アインHD	5390	5370	5215.5
9644	タナベ	799	617.25	622.5	9682	DTS	4015	3962.5	3679.5
9742	アイネス	1651	1596	1600.5	9793	ダイセキ	3715	3642.75	3676.5
9831	ヤマダHD	449	437.5	445	9932	杉本商事	1437	1434	1317.5
9960	東テク	2581	2531.25	2412	9987	スズケン	5095	5070.5	4953.5

雲下抜け銘柄(プライム)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
2001	ニッポン	2238	2257.5	2296	2168	パソナ	2170	2197.5	2172
2337	いちご	374	381.25	387	2733	あらた	3185	3447.5	3190
2875	東洋水産	8976	9554	9027	3097	物語コーポ	3660	3681	4207
3191	ジョイフル本田	2015	2130.25	2019.5	3302	帝繊維	2460	2710.25	2483
3923	ラクス	2095	2111.25	2122.5	4385	メルカリ	2291	2335.25	2573.5
4390	ips	2090	2171.25	2097	4801	セントラルSP	2400	2433	2403.5
5020	ENEOS	692	758	694	6089	ウィルグループ	968	968.75	1063.5
7224	新明和工	1308	1338.25	1319.5	7458	第一興商	1656	1698	1845.5
7508	GセブンHD	1425	1584.25	1430.5	7867	タカラトミー	3069	3489.25	3077.5
8091	ニチモウ	1915	1930.25	2067.5	9005	東急	1756	1785	1834.5
9007	小田急	1576	1609	1843.5	9039	サカイ引越	2454	2525.5	2547
9381	エーアイティー	1737	1746.75	1791.5	9842	アークランズ	1712	1751.25	1789

株式、債券、ファンド、上場ETF及び上場リートのご購入の際のご注意事項

当資料は、投資判断の参考となる情報提供のみを目的としており、個別の金融商品の投資勧誘を目的として作成または提供するものではありません。当資料は、作成者が信頼できると判断した情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性や完全性を、または、将来の経済・市況動向等を予測・保証するものではありません。また、当資料中の見解等は今後予告なく変更される場合がありますので、投資に係る最終決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。金融商品等の手数料等及びリスクについては、当該商品等の上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書及びお客さま向け資料等に記載しておりますので、よくお読みください。

【お取引時の手数料について】(営業店でお取引の場合の手数料率、税込表示)

● 国内株式の売買取引には約定代金に対して最大1.155%の売買手数料(同手数料額が2,750円に満たない場合は2,750円)をいただきます。マルチネット取引で売買いただく場合には対面取引の基本手数料から20%割引(当該金額が2,200円に満たない場合には、一律2,200円)となります。又、外国株式の売買取引には売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合は加え、売りの場合は差し引いた金額)に対して最大0.88%の委託手数料(同手数料額が2,750円に満たない場合は2,750円)をいただきます。

● 非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債等)を当社が相手方となり、お買付けいただく場合には、購入対価のみお支払いいただきます。

● ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。＜直接費用＞購入手数料(スイッチング手数料を含む)上限3.85%、換金手数料上限1.10%、信託財産留保額上限0.50%が必要となります。マルチネット取引の場合は購入手数料(スイッチング手数料を含む)、換金手数料について対面取引手数料の20%割引となります。

＜間接費用＞運用管理費用(信託報酬)上限2.50%、(注)その他の費用・手数料(監査費用、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用、信託事務に要する諸費用等)をご負担頂きます。(注)その他費用・手数料は、運用状況等により変動する為、料率の上限等を示すことができません。

● 外国株式、外国債券、外国投資信託を売買取引する際の円貨と外貨の交換レートには、約定代金に応じて当社が決定する為替スプレッドがあります。

【リスクについて】

● ＜株式、上場ETF、債券のリスク＞株式や上場ETFの売買取引については、株価の変動により投資元本を割り込むことがあります。債券は金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外国株式、外国債券及び外貨建て資産に投資する上場ETFは、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により投資元本を割り込むことがあります。

● ＜為替リスク＞外貨建て商品の場合、外貨建てでは投資元本を割り込んでいない場合でも、為替変動あるいは外貨交換の際の為替スプレッドにより、円換算ベースで投資元本を割り込み損失を被る場合があります。

● ＜上場リートのリスク＞リートは、不動産などで運用を行う上場投資法人です。リート市場価格については、金融経済動向、不動産市況、災害(地震、火災等)等の影響を受け変動し損失が生じるおそれがあります。分配金は不動産などからの収入に応じ変動します。金融商品取引所が定める基準に抵触し上場廃止になった場合には、取引が著しく困難になる可能性があります。

● ＜ファンドのリスク＞ファンドは、主に国内外の株式、債券、不動産投資信託証券など値動きのある有価証券等(外貨建て資産には為替リスクもあります)に投資しますので基準価額は大きく変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。また、「毎月分配型」及び「通貨選択型」ファンドの「収益分配金に関する留意事項」及び「通貨選択型投資信託の収益イメージ」は、必ずご確認して頂きたい重要事項となっておりますので、投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みください。



ひろぎん証券

商号等 ひろぎん証券株式会社
加入協会 金融商品取引業者中国財務局長(金商)第20号
日本証券業協会

(帳票J-10-002 企画部2024年4月改正)

本店営業部	〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-8	Tel: 082-245-5000	三 次 支 店	〒728-0012 三次市十日市中2-13-26	Tel: 0824-62-3121
福 山 支 店	〒720-0812 福山市霞町1-1-1	Tel: 084-922-1321	可 部 支 店	〒731-0221 広島市安佐北区可部3-20-21	Tel: 082-815-2600
岡山営業所	〒700-0826 岡山市北区磨屋町1-3	Tel: 086-222-1561	広島西支店	〒733-0841 広島市西区井口明神1-17-4	Tel: 082-277-2700
府 中 支 店	〒726-0004 府中市府川町335-1	Tel: 0847-45-8500	東広島支店	〒739-0014 東広島市西条昭和町2-7	Tel: 082-422-3621
尾 道 支 店	〒722-0035 尾道市土堂2-7-11	Tel: 0848-23-8121	廿日市支店	〒738-0024 廿日市市新宮1-9-34	Tel: 0829-31-6611
尾 道 支 店 今治営業所	〒794-0022 今治市室屋町1-1-13	Tel: 0898-55-8280	岩 国 支 店	〒740-0018 岩国市麻里布町2-7-7	Tel: 0827-22-3161
尾 道 支 店 因島営業所	〒722-2323 広島県尾道市因島土生町2017-3	Tel: 0845-22-2291	徳 山 支 店	〒745-0034 周南市御幸通2-15	Tel: 0834-31-5350
三 原 支 店	〒723-0014 三原市城町1-25-1	Tel: 0848-67-6681	徳 山 支 店 萩営業所	〒758-0027 萩市吉田町51-11	Tel: 0838-25-2121
呉 支 店	〒737-0045 呉市本通3-5-4	Tel: 0823-21-6401	宇 部 支 店	〒755-0029 宇部市新天町2-3-3ポスティビル	Tel: 0836-31-1105

ネットセンター(インターネット取引) <https://www.hirogin-sec.co.jp>